

第4編 河川水調査

目 次

1. 目的	1
2. 調査内容	1
2.1 測定地点	1
2.2 測定日と分析項目	2
2.3 分析方法	5
2.4 河川水の基準値	5
3. 測定結果	7
4. 測定結果評価	16
4.1.1 RW-1 地点 環境基準項目評価	16
4.1.2 RW-1 地点 生活環境項目評価	16
4.1.3 RW-1 地点 その他監視項目評価	18
4.2.1 RW-2 地点 環境基準項目評価	20
4.2.2 RW-2 地点 生活環境項目評価	20
4.2.3 RW-2 地点 その他監視項目評価	22
4.3.1 RW-3 地点 環境基準項目評価	24
4.3.2 RW-3 地点 生活環境項目評価	24
4.3.3 RW-3 地点 その他監視項目評価	26
4.4.1 RW-4 地点 環境基準項目評価	28
4.4.2 RW-4 地点 生活環境項目評価	28
4.4.3 RW-4 地点 その他監視項目評価	30
4.5.1 RW-5 地点 環境基準項目評価	32
4.5.2 RW-5 地点 生活環境項目評価	32
4.5.3 RW-5 地点 その他監視項目評価	34
4.6.1 RW-6 地点 環境基準項目評価	36
4.6.2 RW-6 地点 生活環境項目評価	36
4.6.3 RW-6 地点 その他監視項目評価	38
4.7 河川水全体総括評価	40

1. 目的

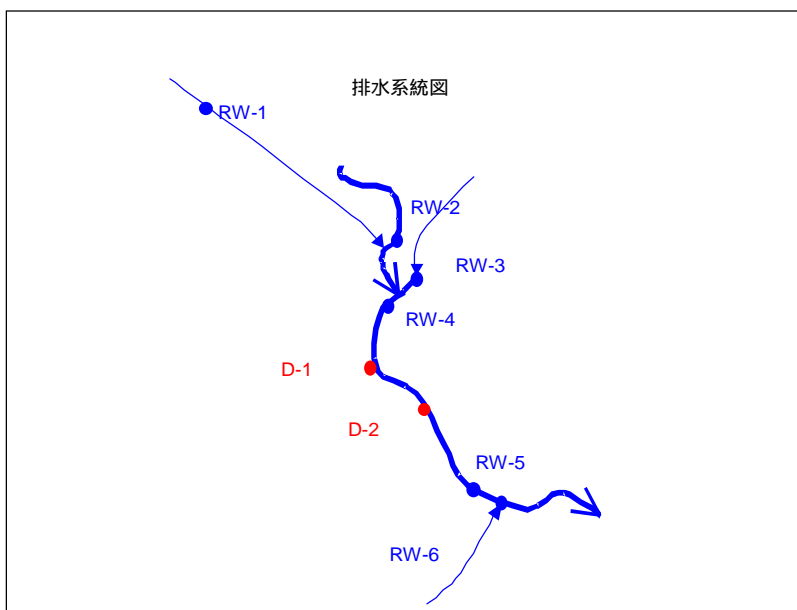
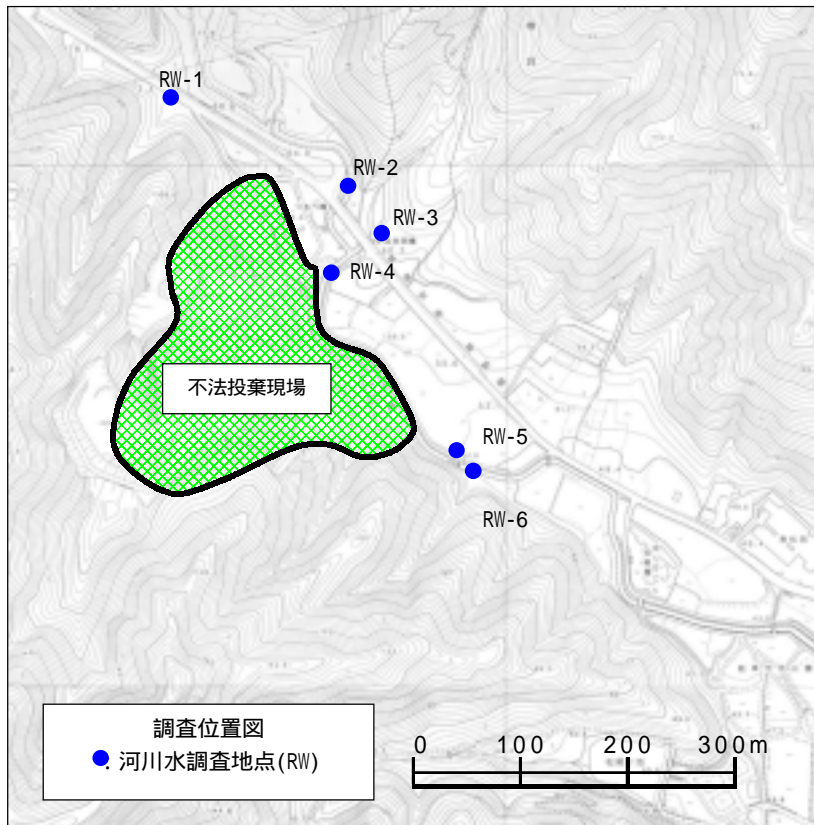
本調査は、岐阜市椿洞地内の産業廃棄物不法投棄現場周辺において河川水の現状を把握することを目的として実施するものである。

2. 調査内容

2.1 測定地点

測定は不法投棄現場の周辺6箇所にて行った。
測定地点を図2.1に示す。

図2.1 測定地点図



2.2測定日と分析項目

各地点の測定日と分析項目については下記一覧表に示す。

RW-1 地点

分析項目		測定日	2004年						2005年						
			9/21	10/6	10/20	11/5	11/19	12/9	12/20	1/6	1/20	2/4	2/18	3/4	3/15
1	環境基準項目	カドミウム													
2		全シアン													
3		鉛													
4		六価クロム													
5		砒素													
6		総水銀													
7		ベンゼン													
8		セレン													
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素													
10		ふっ素													
11		ほう素													
12		ダイオキシン類													
13	農業用水基準	銅													
14		亜鉛													
15	生活環境項目	水素イオン濃度(pH)													
16		生物化学的酸素要求量(BOD)													
17		化学的酸素要求量(COD)													
18		浮遊物質(SS)													
19		溶存酸素量(DO)													
20	全窒素(T-N)														
21	監視項目	塩素イオン													
22		硫酸イオン													
23		炭酸水素イオン													
24		ナトリウムイオン													
25		カリウムイオン													
26		カルシウムイオン													
27		マグネシウムイオン													
28		電気伝導率													
29		有機体炭素(TOC)													
30		全クロム(T-Cr)													
31		アンモニア性窒素													
32		亜硝酸性窒素													
33		硝酸性窒素													
34		水量													

RW-2 地点

分析項目		測定日	2004年						2005年						
			9/21	10/6	10/20	11/5	11/19	12/9	12/20	1/6	1/20	2/4	2/18	3/4	3/15
1	環境基準項目	カドミウム													
2		全シアン													
3		鉛													
4		六価クロム													
5		砒素													
6		総水銀													
7		ベンゼン													
8		セレン													
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素													
10		ふっ素													
11		ほう素													
12		ダイオキシン類													
13	農業用水基準	銅													
14		亜鉛													
15	生活環境項目	水素イオン濃度(pH)													
16		生物化学的酸素要求量(BOD)													
17		化学的酸素要求量(COD)													
18		浮遊物質(SS)													
19		溶存酸素量(DO)													
20	全窒素(T-N)														
21	監視項目	塩素イオン													
22		硫酸イオン													
23		炭酸水素イオン													
24		ナトリウムイオン													
25		カリウムイオン													
26		カルシウムイオン													
27		マグネシウムイオン													
28		電気伝導率													
29		有機体炭素(TOC)													
30		全クロム(T-Cr)													
31		アンモニア性窒素													
32		亜硝酸性窒素													
33		硝酸性窒素													
34		水量													

RW-3 地点

分析項目		測定日	2004年						2005年						
			9/21	10/6	10/20	11/5	11/19	12/9	12/20	1/6	1/20	2/4	2/18	3/4	3/15
1	環境 基準 項目	カドミウム													
2		全シアン													
3		鉛													
4		六価クロム													
5		砒素													
6		総水銀													
7		ベンゼン													
8		セレン													
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素													
10		ふっ素													
11		ほう素													
12		ダイオキシン類													
13	農業用 水基準	銅													
14		亜鉛													
15	生活 環境 項目	水素イオン濃度(pH)													
16		生物化学的酸素要求量(BOD)													
17		化学的酸素要求量(COD)													
18		浮遊物質(SS)													
19		溶存酸素量(DO)													
20		全窒素(T-N)													
21	監視 項目	塩素イオン													
22		硫酸イオン													
23		炭酸水素イオン													
24		ナトリウムイオン													
25		カリウムイオン													
26		カルシウムイオン													
27		マグネシウムイオン													
28		電気伝導率													
29		有機体炭素(TOC)													
30		全クロム(T-Cr)													
31		アンモニア性窒素													
32		亜硝酸性窒素													
33		硝酸性窒素													
34		水量													

RW-4 地点

分析項目		測定日	2004年						2005年						
			9/21	10/6	10/20	11/5	11/19	12/9	12/20	1/6	1/20	2/4	2/18	3/4	3/15
1	環境 基準 項目	カドミウム													
2		全シアン													
3		鉛													
4		六価クロム													
5		砒素													
6		総水銀													
7		ベンゼン													
8		セレン													
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素													
10		ふっ素													
11		ほう素													
12		ダイオキシン類													
13	農業用 水基準	銅													
14		亜鉛													
15	生活 環境 項目	水素イオン濃度(pH)													
16		生物化学的酸素要求量(BOD)													
17		化学的酸素要求量(COD)													
18		浮遊物質(SS)													
19		溶存酸素量(DO)													
20		全窒素(T-N)													
21	監視 項目	塩素イオン													
22		硫酸イオン													
23		炭酸水素イオン													
24		ナトリウムイオン													
25		カリウムイオン													
26		カルシウムイオン													
27		マグネシウムイオン													
28		電気伝導率													
29		有機体炭素(TOC)													
30		全クロム(T-Cr)													
31		アンモニア性窒素													
32		亜硝酸性窒素													
33		硝酸性窒素													
34		水量													

RW-5 地点

分析項目		測定日	2004年						2005年						
			9/21	10/6	10/20	11/5	11/19	12/9	12/20	1/6	1/20	2/4	2/18	3/4	3/15
1	環境 基準 項目	カドミウム													
2		全シアン													
3		鉛													
4		六価クロム													
5		砒素													
6		総水銀													
7		ベンゼン													
8		セレン													
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素													
10		ふっ素													
11		ほう素													
12		ダイオキシン類													
13	農業用 水基準	銅													
14		亜鉛													
15	生活 環境 項目	水素イオン濃度(pH)													
16		生物化学的酸素要求量(BOD)													
17		化学的酸素要求量(COD)													
18		浮遊物質(SS)													
19		溶存酸素量(DO)													
20		全窒素(T-N)													
21	監視 項目	塩素イオン													
22		硫酸イオン													
23		炭酸水素イオン													
24		ナトリウムイオン													
25		カリウムイオン													
26		カルシウムイオン													
27		マグネシウムイオン													
28		電気伝導率													
29		有機体炭素(TOC)													
30		全クロム(T-Cr)													
31		アンモニア性窒素													
32		亜硝酸性窒素													
33		硝酸性窒素													
34		水量													

RW-6 地点

分析項目		測定日	2004年						2005年						
			9/21	10/6	10/20	11/5	11/19	12/9	12/20	1/6	1/20	2/4	2/18	3/4	3/15
1	環境 基準 項目	カドミウム													
2		全シアン													
3		鉛													
4		六価クロム													
5		砒素													
6		総水銀													
7		ベンゼン													
8		セレン													
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素													
10		ふっ素													
11		ほう素													
12		ダイオキシン類													
13	農業用 水基準	銅													
14		亜鉛													
15	生活 環境 項目	水素イオン濃度(pH)													
16		生物化学的酸素要求量(BOD)													
17		化学的酸素要求量(COD)													
18		浮遊物質(SS)													
19		溶存酸素量(DO)													
20		全窒素(T-N)													
21	監視 項目	塩素イオン													
22		硫酸イオン													
23		炭酸水素イオン													
24		ナトリウムイオン													
25		カリウムイオン													
26		カルシウムイオン													
27		マグネシウムイオン													
28		電気伝導率													
29		有機体炭素(TOC)													
30		全クロム(T-Cr)													
31		アンモニア性窒素													
32		亜硝酸性窒素													
33		硝酸性窒素													
34		水量													

2.3分析方法

各項目の分析方法については表2.3 分析方法一覧表に示す。

表2.3 分析方法一覧表

分析項目		分析方法		
1	環境基準項目	カドミウム	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 55.4
2		全シアン	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 38.3
3		鉛	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 54.4
4		六価クロム	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 65.2.1
5		砒素	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 61.2
6		総水銀	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	昭和46年環境庁告示第59号付表1
7		ベンゼン	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0125 5.1
8		セレン	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 67.2
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 43.2 43.1
10		ふっ素	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	昭和46年環境庁告示第59号付表6
11		ほう素	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 47.3
12		ダイオキシン類	工業用水・工場排水中のダイオキシン類及びポリナール-PCBの測定方法 JIS K 0312:1999	
13	農業用水基準	銅		JIS K 0102 52.2
14		亜鉛		JIS K 0102 53.1
15	生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 12.1
16		生物化学的酸素要求量(BOD)	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 21
17		化学的酸素要求量(COD)	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 17
18		浮遊物質(SS)	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	昭和46年環境庁告示第59号付表8
19		溶存酸素量(DO)	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 32.1
20		全窒素(T-N)	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号	JIS K 0102 45.2
21	監視項目	塩素イオン	JIS K 0102 35.3	
22		硫酸イオン	イオンクロマトグラフ法	
23		炭酸水素イオン	滴定法	
24		ナトリウムイオン	イオンクロマトグラフ法	
25		カリウムイオン	イオンクロマトグラフ法	
26		カルシウムイオン	イオンクロマトグラフ法	
27		マグネシウムイオン	イオンクロマトグラフ法	
28		電気伝導率	JIS K 0102 13	
29		有機体炭素(TOC)	JIS K 0102 22.1	
30		全クロム(T-Cr)	JIS K 0102 65.1.1	
31		アンモニア性窒素	JIS K 0102 42	
32		亜硝酸性窒素	JIS K 0102 43.1	
33		硝酸性窒素	JIS K 0102 43.2	
34		水量		

2.4河川水の基準値

(1)水質汚濁に係る環境基準

水質汚濁に係る環境基準は、河川、湖沼及び海域の公共用水域について定められており、水質の汚濁に係る環境保全上の要件について、人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持することが望ましい基準として設定されている。この基準は、人の健康の保護に関する項目(健康項目)と、生活環境の保全に関する項目(生活環境項目)について設けられている。

人の健康の保護に関する環境基準は、カドミウム、シアン、鉛、六価クロム等の26項目について、全水域に一律に適用される基準値が定められている。また、生活環境項目に関する環境基準は水の利用目的、水質汚濁の状況により各水域ごとに類型を指定し設定される。水質汚濁に係る環境基準の健康項目及び生活環境項目の基準値は表2.4(1)に示すとおりである。

今回調査を行った原川は類型指定を受けておらず、直接環境基準の適用は受けませんが、下流域でB類型の指定を受けている鳥羽川に流れ込んでいる。よって、下流河川の鳥羽川のB類型をあてはめ環境基準と比較し評価を行った。

(2)農業用水基準

農業用水基準は、水稲が灌漑用水への依存度が高く、河川の水質の良否によって生育が左右されやすいことから、作物被害が発生しないための濃度の目安として示したものである(表2.4(2))
これは、法的効力はないものの、水稲の正常な生育のために望ましい灌漑用水の水質の指標として利用されている。

表2.4(1) 環境基準値 健康項目

項目	基準値	
1	カドミウム	0.01 mg/L以下
2	全シアン	検出されないこと
3	鉛	0.01 mg/L以下
4	六価クロム	0.05 mg/L以下
5	砒素	0.01 mg/L以下
6	総水銀	0.0005 mg/L以下
7	アルキル水銀	検出されないこと
8	P C B	検出されないこと
9	ジクロロメタン	0.02 mg/L以下
10	四塩化炭素	0.002 mg/L以下
11	1, 2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下
12	1, 1-ジクロロエチレン	0.02 mg/L以下
13	シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L以下
14	1, 1, 1-トリクロロエタン	1 mg/L以下
15	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006 mg/L以下
16	トリクロロエチレン	0.03 mg/L以下
17	テトラクロロエチレン	0.01 mg/L以下
18	1, 3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L以下
19	チウラム	0.006 mg/L以下
20	シマジン	0.003 mg/L以下
21	チオベンカルブ	0.02 mg/L以下
22	ベンゼン	0.01 mg/L以下
23	セレン	0.01 mg/L以下
24	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 mg/L以下
25	ふっ素	0.8 mg/L以下
26	ほう素	1 mg/L以下
27	ダイオキシン類	1 pg-TEQ/L以下

表2.4(1) 環境基準値 生活環境項目

類型	AA	A	B	C	D	E
利用目的の適応性	水道1級 自然環境保全 及びA以下の欄 に掲げるもの	水道2級 水道1級 水浴 及びB以下の欄 に掲げるもの	水道3級 水産2級 及びC以下の 欄に掲げるもの	水産3級 工業用水1級 及びD以下の 欄に掲げるもの	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲 げるもの	工業用水3級 環境保全
水素イオン濃度(pH)	6.5以上 8.5以下	6.5以上 8.5以下	6.5以上 8.5以下	6.5以上 8.5以下	6.0以上 8.5以下	6.0以上 8.5以下
生物化学的酸素要求量(BOD)	1mg/L 以下	2mg/L 以下	3mg/L 以下	5mg/L 以下	8mg/L 以下	10mg/L 以下
浮遊物質(SS)	25mg/L 以下	25mg/L 以下	25mg/L 以下	50mg/L 以下	100mg/L 以下	ごみ等の 浮遊が認 められない
溶存酸素量(DO)	7.5mg/L 以上	7.5mg/L 以上	5mg/L 以上	5mg/L 以上	2mg/L 以上	2mg/L 以上
大腸菌群数	50MPN/100ml 以下	1000MPN/100ml 以下	5000MPN/100ml 以下	-	-	-

表2.4(2) 農業(水稲)用水基準

項目	基準値	
1	水素イオン濃度(pH)	6.0~7.5
2	化学的酸素要求量(COD)	6 mg/L以下
3	浮遊物質(SS)	100 mg/L以下
4	溶存酸素量(DO)	5 mg/L以上
5	全窒素(T-N)	1 mg/L以下
6	電気伝導率(EC)	30 mS/m以下
7	砒素(As)	0.05 mg/L以下
8	銅(Cu)	0.02 mg/L以下
9	亜鉛(Zn)	0.5 mg/L以下

3. 測定結果

各測定地点の分析結果を表3.1～6に示す。また表3.7に本調査を行った時期の気象情報を示す。

表3.1 河川水 RW-1 分析結果一覧表

測定地点 RW-1		単位	H16.9.21	H16.10.6	H16.10.20	H16.11.5	H16.11.19	H16.12.9	H16.12.20	H17.1.6	H17.1.20	H17.2.4	H17.2.18	H17.3.4	H17.3.15	基準値	
1	環境 基準 項目	カドミウム	(mg/L)													0.01以下	
2		全シアン	(mg/L)														検出されないこと
3		鉛	(mg/L)						0.005未満			0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
4		六価クロム	(mg/L)														0.05以下
5		砒素	(mg/L)														0.01以下
6		総水銀	(mg/L)														0.0005以下
7		ベンゼン	(mg/L)														0.01以下
8		セレン	(mg/L)														0.01以下
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)														10以下
10		ふっ素	(mg/L)														0.8以下
11		ほう素	(mg/L)														1以下
12		ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)														1以下
13	生活 環境 項目	水素イオン濃度(pH)	-	6.8	6.8	6.9	7.1	6.9	7.0	7.0	7.1	6.9	6.9	6.8	6.9	7.1	6.5～8.5
14		生物化学的酸素要求量(BOD)	(mg/L)			0.8	0.4	0.6	0.5	0.7	0.6	0.6	1.5	0.6	1.7	0.8	3以下
15		化学的酸素要求量(COD)	(mg/L)											1.8	2.0	1.8	6以下
16		浮遊物質(SS)	(mg/L)	3	3	13	1	5	1	3	1	7	1	1未満	1未満	1未満	25以下
17		溶存酸素量(DO)	(mg/L)	8.5	9.2	8.7	9.9	9.5	9.9	10.3	11.1	11.7	11.7	11.2	10.8	11.3	5以上
18		全窒素(T-N)	(mg/L)	0.99	1.0	1.0	0.66	0.86	0.75	0.56	0.61	0.70	0.53	0.96	0.83	1.3	1以下
19	農業用 水基準	銅	(mg/L)													0.02以下	
20		亜鉛	(mg/L)													0.5以下	
21	監視 項目	塩素イオン	(mg/L)	4.1	4.3	3.4	3.4	3.5	3.4	3.4	3.6	3.5	4.2	4.1	3.1	3.3	
22		硫酸イオン	(mg/L)	5.5	5.3	5.0	4.9	8.0	4.8	4.9	6.1	6.2	5.5	5.3	4.4	5.5	
23		炭酸水素イオン	(mg/L)	17	16	16	15	16	15	14	17	15	14	13	14	17	
24		ナトリウムイオン	(mg/L)	4.0	3.6	3.5	3.6	4.2	3.5	3.6	3.8	4.0	3.9	4.0	3.8	3.9	
25		カリウムイオン	(mg/L)	0.52	0.56	0.65	0.47	0.63	0.48	0.44	0.42	0.42	0.43	0.47	0.47	0.39	
26		カルシウムイオン	(mg/L)	7.5	5.1	5.2	4.2	5.2	4.2	3.6	4.3	4.2	4.5	4.7	4.3	4.3	
27		マグネシウムイオン	(mg/L)	1.4	1.2	1.2	1.0	1.3	0.95	0.90	1.1	1.1	1.1	1.2	1.1	1.1	
28		電気伝導率	(mS/m)	5.6	5.5	5.3	4.9	5.9	4.8	4.4	5.0	4.7	5.0	5.1	4.7	5.1	
29		有機体炭素(TOC)	(mg/L)	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1.2	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
30		全クロム(T-Cr)	(mg/L)	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
31		アンモニア性窒素	(mg/L)			0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
32		亜硝酸性窒素	(mg/L)			0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
33		硝酸性窒素	(mg/L)			0.82	0.48	0.73	0.62	0.45	0.42	0.43	0.39	0.82	0.45	0.40	
34		水温	()	20.5	18.5	16.5	12.7	14.0	11.3	10.8	5.7	5.1	4.5	7.7	8.0	6.5	
35		流量	(L/sec)	1.2	4.3	3.8	1.2	3.6	2	0.5	0.5	0.1	0.3	3.2	0.3	0.4	

注 1) 網かけ部分は、河川水において法的規制により基準値が定められているものを示した。(昭和46年12月28日 環境庁告示第59号)

2) 生活環境項目は鳥羽川の環境基準であるB類型基準値を示した。

3) 化学的酸素要求量(COD),全窒素(T-N)は農業用水基準を示した。

4) 着色部は、基準値を超過したものを示した。

表3.2 河川水 RW-2 分析結果一覧表

測定地点 RW-2		単位	H16.9.21	H16.10.6	H16.10.20	H16.11.5	H16.11.19	H16.12.9	H16.12.20	H17.1.6	H17.1.20	H17.2.4	H17.2.18	H17.3.4	H17.3.15	基準値	
1	環境 基準 項目	カドミウム	(mg/L)													0.01以下	
2		全シアン	(mg/L)														検出されないこと
3		鉛	(mg/L)						0.005未満			0.005未満	0.013	0.006	0.005未満	0.005未満	0.01以下
4		六価クロム	(mg/L)														0.05以下
5		砒素	(mg/L)														0.01以下
6		総水銀	(mg/L)														0.0005以下
7		ベンゼン	(mg/L)														0.01以下
8		セレン	(mg/L)														0.01以下
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)														10以下
10		ふっ素	(mg/L)														0.8以下
11		ほう素	(mg/L)														1以下
12		ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)														1以下
13	生活 環境 項目	水素イオン濃度(pH)	-	7.6	7.6	7.7	7.7	7.3	7.7	7.5	7.8	7.6	7.9	7.6	8.0	7.9	6.5～8.5
14		生物化学的酸素要求量(BOD)	(mg/L)			2.3	3.1	1.9	0.9	1.8	3.3	1.8	3.4	1.5	1.1	1.2	3以下
15		化学的酸素要求量(COD)	(mg/L)											3.4	2.8	3.4	6以下
16		浮遊物質(SS)	(mg/L)	5	10	220	9	6	4	3	24	24	330	72	2	2	25以下
17		溶存酸素量(DO)	(mg/L)	8.5	8.9	8.8	9.4	8.7	10.0	10.2	10.5	10.9	10.9	10.6	12.3	12.3	5以上
18		全窒素(T-N)	(mg/L)	1.1	1.2	0.96	1.6	1.2	1.1	0.88	1.8	1.2	1.2	1.1	0.83	1.1	1以下
19	農業用 水基準	銅	(mg/L)													0.02以下	
20		亜鉛	(mg/L)													0.5以下	
21	監視 項目	塩素イオン	(mg/L)	21	28	20	51	41	40	25	71	33	34	24	23	28	
22		硫酸イオン	(mg/L)	120	150	110	250	200	180	140	230	150	150	140	140	130	
23		炭酸水素イオン	(mg/L)	140	100	120	140	110	130	130	180	150	140	110	110	140	
24		ナトリウムイオン	(mg/L)	19	23	18	39	32	32	21	51	26	27	22	23	24	
25		カリウムイオン	(mg/L)	6.1	7.9	6.2	13	11	11	5.5	17	7.2	8.0	6.5	6.7	7.1	
26		カルシウムイオン	(mg/L)	80	76	72	170	95	87	77	130	95	90	73	83	81	
27		マグネシウムイオン	(mg/L)	10	12	8.8	17	13	13	10	17	11	8.9	10	8.6	7.5	
28		電気伝導率	(mS/m)	49	54	45	80	69	64	49	89	59	57	48	54	54	
29		有機体炭素(TOC)	(mg/L)	1.6	1.9	1.5	2.9	2.2	2.8	1.7	4.1	2.4	3.0	1.7	2.2	1未満	
30		全クロム(T-Cr)	(mg/L)	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
31		アンモニア性窒素	(mg/L)			0.44	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.21	0.2未満	0.33	0.2未満	0.30	0.33	
32		亜硝酸性窒素	(mg/L)			0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
33		硝酸性窒素	(mg/L)			0.39	0.76	0.74	0.43	0.38	0.62	0.52	0.42	0.50	0.38	0.35	
34		水温	()	19.6	20.0	17.8	17.0	16.0	14.4	15.0	10.3	11.0	9.5	11.5	11.5	11.0	
35		流量	(L/sec)	26.6	110.4	64.5	21.8	57.2	42.9	11.4	24.8	9.8	15.8	36.0	16.1	9.7	

注 1) 網かけ部分は、河川水において法的規制により基準値が定められているものを示した。(昭和46年12月28日 環境庁告示第59号)

- 2) 生活環境項目は鳥羽川の環境基準であるB類型基準値を示した。
- 3) 化学的酸素要求量(COD),全窒素(T-N)は農業用水基準を示した。
- 4) 着色部は、基準値を超過したものを示した。

表3.3 河川水 RW-3 分析結果一覧表

測定地点 RW-3		単位	H16.9.21	H16.10.6	H16.10.20	H16.11.5	H16.11.19	H16.12.9	H16.12.20	H17.1.6	H17.1.20	H17.2.4	H17.2.18	H17.3.4	H17.3.15	基準値	
1	環境 基準 項目	カドミウム	(mg/L)													0.01以下	
2		全シアン	(mg/L)														検出されないこと
3		鉛	(mg/L)						0.005未満			0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
4		六価クロム	(mg/L)														0.05以下
5		砒素	(mg/L)														0.01以下
6		総水銀	(mg/L)														0.0005以下
7		ベンゼン	(mg/L)														0.01以下
8		セレン	(mg/L)														0.01以下
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)														10以下
10		ふっ素	(mg/L)														0.8以下
11		ほう素	(mg/L)														1以下
12		ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)														1以下
13	生活 環境 項目	水素イオン濃度(pH)	-	7.1	7.2	7.3	7.3	7.3	7.3	7.4	7.5	7.2	7.2	7.3	7.4	6.5～8.5	
14		生物化学的酸素要求量(BOD)	(mg/L)			0.5	0.3	0.6	0.3	1.1	0.8	0.9	1.2	0.8	1.0	1.6	3以下
15		化学的酸素要求量(COD)	(mg/L)											2.0	2.6	2.4	6以下
16		浮遊物質(SS)	(mg/L)	1未満	2	2	1	2	3	4	6	2	5	4	6	3	25以下
17		溶存酸素量(DO)	(mg/L)	9.0	9.2	9.4	10.3	10.1	10.6	10.4	11.2	11.7	11.9	11.9	11.8	12.1	5以上
18		全窒素(T-N)	(mg/L)	0.72	0.56	0.82	0.50	0.75	0.74	0.43	0.51	0.43	0.45	0.56	0.48	0.49	1以下
19	農業用 水基準	銅	(mg/L)													0.02以下	
20		亜鉛	(mg/L)													0.5以下	
21	監視 項目	塩素イオン	(mg/L)	3.1	3.3	2.8	2.9	2.8	2.9	2.9	2.8	2.8	2.8	2.5	2.7		
22		硫酸イオン	(mg/L)	4.2	3.5	3.1	3.3	3.4	3.4	3.7	3.8	4.0	4.0	3.9	3.4	3.8	
23		炭酸水素イオン	(mg/L)	20	16	17	15	18	15	15	16	17	15	16	17	17	
24		ナトリウムイオン	(mg/L)	3.8	3.4	3.5	3.4	3.6	3.5	4.0	3.5	3.6	3.5	3.8	3.7	3.7	
25		カリウムイオン	(mg/L)	0.62	0.50	0.57	0.44	0.44	0.43	0.46	0.36	0.36	0.33	0.42	0.42	0.37	
26		カルシウムイオン	(mg/L)	6.2	3.8	4.2	3.5	3.8	3.7	4.1	3.6	3.8	3.7	4.1	4.0	4.2	
27		マグネシウムイオン	(mg/L)	1.2	1.1	1.2	0.96	1.1	1.0	1.2	1.1	1.1	1.1	1.2	1.1	1.2	
28		電気伝導率	(mS/m)	4.9	4.3	4.7	4.3	4.4	4.2	4.2	4.4	4.3	4.4	4.6	4.5	4.7	
29		有機体炭素(TOC)	(mg/L)	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	
30		全クロム(T-Cr)	(mg/L)	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	
31		アンモニア性窒素	(mg/L)			0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
32		亜硝酸性窒素	(mg/L)			0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
33		硝酸性窒素	(mg/L)			0.54	0.46	0.49	0.44	0.40	0.36	0.35	0.35	0.46	0.32	0.32	
34		水温	()	20.5	18.5	16.0	14.1	13.2	11.5	11.5	8.0	6.5	5.5	6.8	7.0	7.0	
35		流量	(L/sec)	3.9	15.7	8.8	0.9	5.9	2.7	1.1	1	0.3	0.5	5.4	0.4	0.5	

注 1) 網かけ部分は、河川水において法的規制により基準値が定められているものを示した。(昭和46年12月28日 環境庁告示第59号)

- 2) 生活環境項目は鳥羽川の環境基準であるB類型基準値を示した。
- 3) 化学的酸素要求量(COD),全窒素(T-N)は農業用水基準を示した。
- 4) 着色部は、基準値を超過したものを示した。

表3.4 河川水 RW-4 分析結果一覧表

測定地点 RW-4		単位	H16.9.21	H16.10.6	H16.10.20	H16.11.5	H16.11.19	H16.12.9	H16.12.20	H17.1.6	H17.1.20	H17.2.4	H17.2.18	H17.3.4	H17.3.15	基準値	
1	環境 基準 項目	カドミウム	(mg/L)					0.001未満								0.01以下	
2		全シアン	(mg/L)					不検出									検出されないこと
3		鉛	(mg/L)						0.005未満			0.005未	0.009	0.036	0.005未満	0.005未満	0.01以下
4		六価クロム	(mg/L)						0.02未満								0.05以下
5		砒素	(mg/L)						0.005未満								0.01以下
6		総水銀	(mg/L)						0.0005未満								0.0005以下
7		ベンゼン	(mg/L)						0.001未満								0.01以下
8		セレン	(mg/L)						0.002未満								0.01以下
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)						0.45								10以下
10		ふっ素	(mg/L)						0.1未満								0.8以下
11		ほう素	(mg/L)						0.18								1以下
12		ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)						0.073								1以下
13	生活 環境 項目	水素イオン濃度(pH)	-	7.6	7.7	8.0	7.7	7.6	7.7	7.6	7.8	7.6	7.8	7.7	7.9	8.0	6.5 ~ 8.5
14		生物化学的酸素要求量(BOD)	(mg/L)			1.9	2.0	1.4	1.5	2.0	3.0	2.0	3.3	2.4	1.9	1.2	3以下
15		化学的酸素要求量(COD)	(mg/L)											18	3.4	3.6	6以下
16		浮遊物質(SS)	(mg/L)	2	10	170	7	3	2	11	20	20	190	680	9	2	25以下
17		溶存酸素量(DO)	(mg/L)	9.0	9.4	9.2	9.3	9.7	10.5	11.2	10.8	10.7	10.8	10.8	11.5	11.9	5以上
18		全窒素(T-N)	(mg/L)	1.2	1.1	0.97	1.5	1.1	0.98	0.84	1.6	1.1	1.1	2.0	0.80	1.1	1以下
19	農業用 水基準	銅	(mg/L)					0.01未満								0.02以下	
20		亜鉛	(mg/L)					0.01未満								0.5以下	
21	監視 項目	塩素イオン	(mg/L)	21	24	13	46	37	36	23	69	33	37	20	23	28	
22		硫酸イオン	(mg/L)	100	120	80	220	180	160	130	220	140	140	94	130	99	
23		炭酸水素イオン	(mg/L)	120	92	110	130	99	120	120	180	140	140	93	110	130	
24		ナトリウムイオン	(mg/L)	18	20	12	38	29	29	21	50	25	28	18	27	25	
25		カリウムイオン	(mg/L)	5.3	7.2	5.1	12	9.3	9.0	5.7	16	6.4	7.1	5.0	9.9	6.3	
26		カルシウムイオン	(mg/L)	72	64	58	110	83	79	80	130	89	87	61	80	78	
27		マグネシウムイオン	(mg/L)	8.5	9.0	6.5	14	12	11	10	17	9.4	8.5	7.7	8.7	7.4	
28		電気伝導率	(mS/m)	45	45	36	77	63	59	46	88	57	56	39	49	52	
29		有機体炭素(TOC)	(mg/L)	1.6	1.7	1.3	2.7	1.9	2.3	1.6	4.1	2.3	2.9	1.7	2.0	2.0	
30		全クロム(T-Cr)	(mg/L)	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
31		アンモニア性窒素	(mg/L)			0.1未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.24	0.2未満	0.2未満	0.24	0.2未満	0.2未満	0.21	
32		亜硝酸性窒素	(mg/L)			0.1未満	0.11	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
33		硝酸性窒素	(mg/L)			0.43	0.75	0.76	0.45	0.42	0.67	0.55	0.43	0.60	0.40	0.37	
34		水温	()	19.7	19.5	17.5	17.2	16.0	13.8	14.6	9.7	9.7	9.5	10.3	11.0	10.8	
35	流量	(L/sec)	31.5	131.1	77.9	46.7	67.0	44.8	12.1	28.5	12.2	16.7	37.2	17.5	5.9		

注 1) 網かけ部分は、河川水において法的規制により基準値が定められているものを示した。(昭和46年12月28日 環境庁告示第59号)

- 2) 生活環境項目は鳥羽川の環境基準であるB類型基準値を示した。
- 3) 化学的酸素要求量(COD),全窒素(T-N)は農業用水基準を示した。
- 4) 着色部は、基準値を超過したものを示した。

表3.5 河川水 RW-5 分析結果一覧表

測定地点 RW-5		単位	H16.9.21	H16.10.6	H16.10.20	H16.11.5	H16.11.19	H16.12.9	H16.12.20	H17.1.6	H17.1.20	H17.2.4	H17.2.18	H17.3.4	H17.3.15	基準値	
1	環境基準項目	カドミウム	(mg/L)					0.001未満								0.01以下	
2		全シアン	(mg/L)					不検出									検出されないこと
3		鉛	(mg/L)						0.005未満			0.018	0.012	0.018	0.005未満	0.005未満	0.01以下
4		六価クロム	(mg/L)						0.02未満								0.05以下
5		砒素	(mg/L)						0.005未満								0.01以下
6		総水銀	(mg/L)						0.0005未満								0.0005以下
7		ベンゼン	(mg/L)						0.001未満								0.01以下
8		セレン	(mg/L)						0.002未満								0.01以下
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)						1.3								10以下
10		ふっ素	(mg/L)						0.1未満								0.8以下
11		ほう素	(mg/L)						0.45								1以下
12		ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)						0.091								1以下
13	生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	-	7.7	7.7	7.9	7.9	7.7	7.8	7.6	7.9	8.1	7.9	7.7	7.6	7.7	6.5～8.5
14		生物化学的酸素要求量(BOD)	(mg/L)			5.7	11	4.2	5.2	3.8	2.6	7.8	3.4	2.5	2.7	1.9	3以下
15		化学的酸素要求量(COD)	(mg/L)											15	4.6	6.1	6以下
16		浮遊物質(SS)	(mg/L)	6	9	34	6	6	9	3	4	260	190	280	4	10	25以下
17		溶存酸素量(DO)	(mg/L)	8.5	9.2	8.9	9.2	9.8	10.2	9.8	11.1	11.5	11.2	10.8	11.2	11.9	5以上
18		全窒素(T-N)	(mg/L)	5.5	4.6	2.4	3.2	2.4	3.7	3.3	2.4	3.0	2.8	3.7	2.6	2.9	1以下
19	農業用水基準	銅	(mg/L)					0.01未満								0.02以下	
20		亜鉛	(mg/L)					0.01未満								0.5以下	
21	監視項目	塩素イオン	(mg/L)	37	34	30	59	40	47	37	69	31	47	27	27	39	
22		硫酸イオン	(mg/L)	120	120	85	220	180	160	130	210	98	150	130	97	130	
23		炭酸水素イオン	(mg/L)	160	130	130	150	110	150	130	180	130	150	100	120	130	
24		ナトリウムイオン	(mg/L)	30	30	26	45	32	36	30	49	23	33	23	28	32	
25		カリウムイオン	(mg/L)	9.6	9.1	11	14	10	8.9	7.3	14	5.9	7.4	6.4	8.6	7.3	
26		カルシウムイオン	(mg/L)	85	76	62	120	87	87	83	120	79	95	67	77	80	
27		マグネシウムイオン	(mg/L)	11	11	6.7	16	13	13	11	17	7.3	10	8.6	9.2	10	
28		電気伝導率	(mS/m)	60	57	44	82	65	67	51	87	47	62	46	52	56	
29		有機体炭素(TOC)	(mg/L)	5.8	5.8	6.7	5.5	3.1	5.5	3.8	4.4	3.3	3.6	2.5	3.7	3.9	
30		全クロム(T-Cr)	(mg/L)	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
31		アンモニア性窒素	(mg/L)			0.92	0.2未満	0.2未満	2.4	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
32		亜硝酸性窒素	(mg/L)			0.10	1.1	0.1未満	0.11	0.24	0.24	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.19	0.1未満	
33		硝酸性窒素	(mg/L)			1.1	1.2	1.9	1.2	1.4	1.4	1.4	1.8	1.6	1.8	2.1	
34		水温	()	20.5	19.5	18.0	17.0	16.0	13.1	14.8	10.6	8.5	9.5	10.5	10.9	10.5	
35		流量	(L/sec)	43.0	142.1	-	55.4	78.4	60	24.6	33.9	22.5	22.8	50.9	25.1	15.8	

注 1) 網かけ部分は、河川水において法的規制により基準値が定められているものを示した。(昭和46年12月28日 環境庁告示第59号)

- 2) 生活環境項目は鳥羽川の環境基準であるB類型基準値を示した。
- 3) 化学的酸素要求量(COD),全窒素(T-N)は農業用水基準を示した。
- 4) 着色部は、基準値を超過したものを示した。

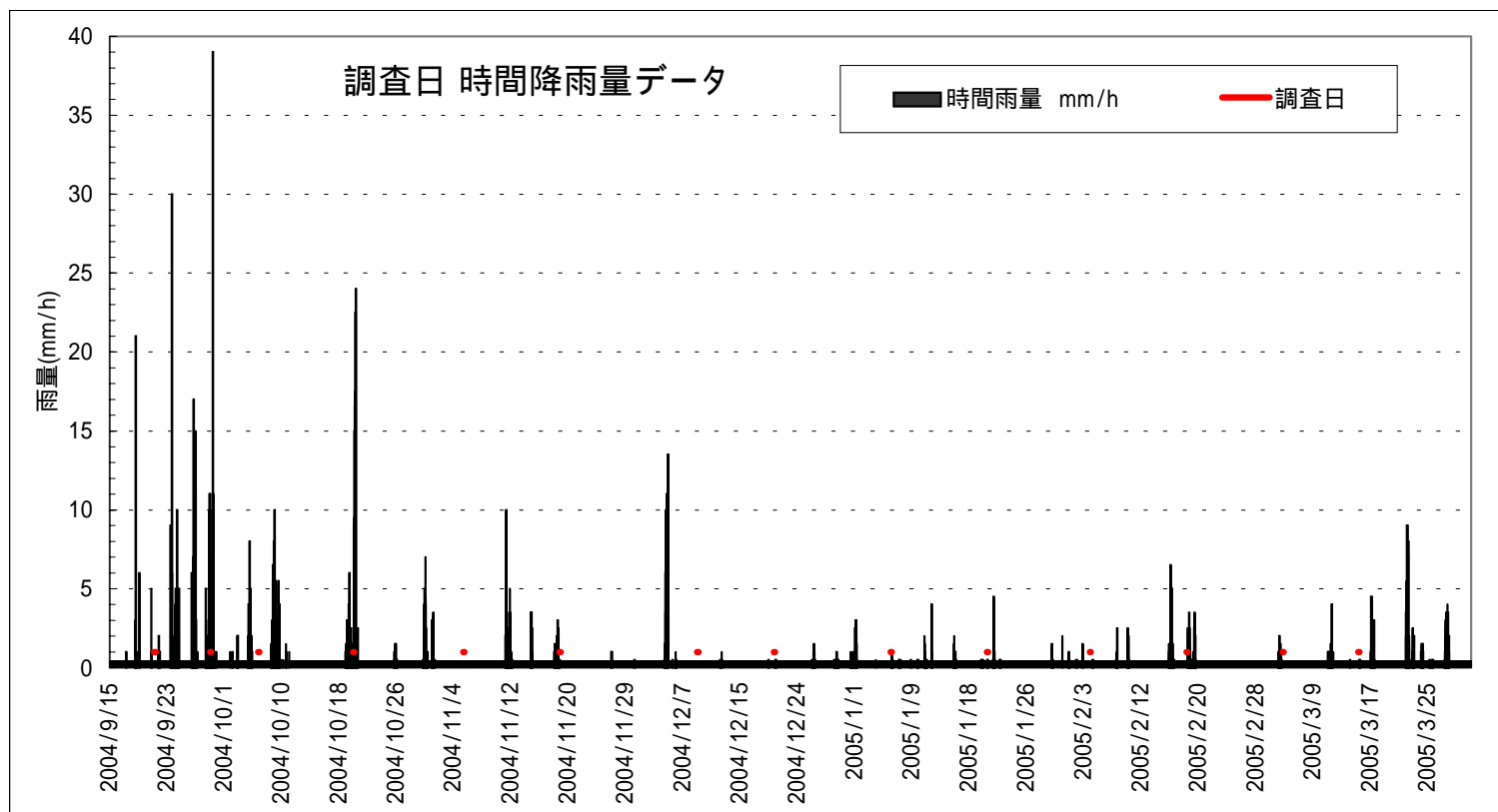
表3.6 河川水 RW-6 分析結果一覧表

測定地点 RW-6		単位	H16.9.21	H16.10.6	H16.10.20	H16.11.5	H16.11.19	H16.12.9	H16.12.20	H17.1.6	H17.1.20	H17.2.4	H17.2.18	H17.3.4	H17.3.15	基準値		
1	環境 基準 項目	カドミウム	(mg/L)													0.01以下		
2		全シアン	(mg/L)														検出されないこと	
3		鉛	(mg/L)						0.005未満			0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005	0.01以下	
4		六価クロム	(mg/L)														0.05以下	
5		砒素	(mg/L)														0.01以下	
6		総水銀	(mg/L)														0.0005以下	
7		ベンゼン	(mg/L)														0.01以下	
8		セレン	(mg/L)														0.01以下	
9		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)														10以下	
10		ふっ素	(mg/L)														0.8以下	
11		ほう素	(mg/L)														1以下	
12		ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)														1以下	
13	生活 環境 項目	水素イオン濃度(pH)	-	7.1	7.1	7.4	7.4	7.2	7.2	7.2	7.5	7.1	7.1	7.2	7.4	7.4	6.5～8.5	
14		生物化学的酸素要求量(BOD)	(mg/L)			0.6	0.7	1.3	0.3	0.7	0.3	0.7	0.6	0.7	1.1	0.6	3以下	
15		化学的酸素要求量(COD)	(mg/L)											1.0	1.2	1.4	6以下	
16		浮遊物質(SS)	(mg/L)	1	2	32	7	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	2	1未満	1未満	25以下	
17		溶存酸素量(DO)	(mg/L)	8.9	10.1	10.0	10.3	10.0	10.6	10.1	11.4	11.6	11.8	11.4	11.3	11.6	5以上	
18		全窒素(T-N)	(mg/L)	0.62	0.57	0.77	0.44	0.59	0.54	0.45	0.46	0.50	0.50	0.81	0.53	0.63	1以下	
19	農業用 水基準	銅	(mg/L)													0.02以下		
20		亜鉛	(mg/L)													0.5以下		
21	監視 項目	塩素イオン	(mg/L)	3.9	4.1	3.0	3.8	3.7	3.8	3.9	3.6	3.6	3.4	3.6	3.2	3.5		
22		硫酸イオン	(mg/L)	2.4	2.6	1.6	1.7	1.8	1.8	2.0	2.0	2.2	2.0	2.0	1.8	2.0		
23		炭酸水素イオン	(mg/L)	15	12	13	14	14	13	15	17	15	16	13	15	19		
24		ナトリウムイオン	(mg/L)	3.8	3.2	2.9	3.6	3.7	3.6	4.3	3.9	4.0	3.9	3.7	3.9	3.9		
25		カリウムイオン	(mg/L)	0.42	0.40	0.48	0.37	0.43	0.39	0.40	0.35	0.38	0.35	0.40	0.41	0.36		
26		カルシウムイオン	(mg/L)	4.8	2.7	2.8	2.8	2.9	2.8	3.5	3.1	3.2	3.2	2.9	3.3	3.5		
27		マグネシウムイオン	(mg/L)	1.1	0.87	0.85	0.86	0.92	0.87	1.1	1.0	1.0	1.0	0.91	0.99	1.1		
28		電気伝導率	(mS/m)	4.3	3.7	3.4	3.9	4.1	3.9	4.1	4.2	4.2	4.2	4.0	4.1	4.3		
29		有機体炭素(TOC)	(mg/L)	1未満	1未満	1.1	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	
30		全クロム(T-Cr)	(mg/L)	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	
31		アンモニア性窒素	(mg/L)			0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
32		亜硝酸性窒素	(mg/L)			0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
33		硝酸性窒素	(mg/L)			0.51	0.38	0.51	0.51	0.42	0.39	0.41	0.41	0.75	0.45	0.43		
34		水温	()	20.5	17.5	16.0	13.5	13.5	11.0	12.0	7.5	6.0	5.3	9.0	8.5	7.5		
35		流量	(L/sec)	0.3	2.4	-	0.3	0.6	0.6	0.1	0.1	0.03	0.1	1.0	0.1	0.1		

注 1) 網かけ部分は、河川水において法的規制により基準値が定められているものを示した。(昭和46年12月28日 環境庁告示第59号)

- 2) 生活環境項目は鳥羽川の環境基準であるB類型基準値を示した。
- 3) 化学的酸素要求量(COD),全窒素(T-N)は農業用水基準を示した。
- 4) 着色部は、基準値を超過したものを示した。

表3.7 調査時の気象条件
調査日と時間降雨量の関係



項目	H16.9.21	H16.10.6	H16.10.20	H16.11.5	H16.11.19	H16.12.9	H16.12.20	H17.1.6	H17.1.20	H17.2.4	H17.2.18	H17.3.4	H17.3.15
天候	雨/曇	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	晴	雪	曇/雨	曇	晴/雪
前日	曇	雨	雨	晴	雨	晴	晴	晴	曇	晴	晴	曇/雨	雪/晴
当日	曇	晴	雨	晴	雨/曇	晴	曇	曇/雨	曇/雪	曇	曇	雨/曇	曇

降雨データは、以下のデータを使用

H16.9～H16.10.7 平井地域気象観測所データ 気象庁ホームページ <http://www.data.kishou.go.jp/etrn/>

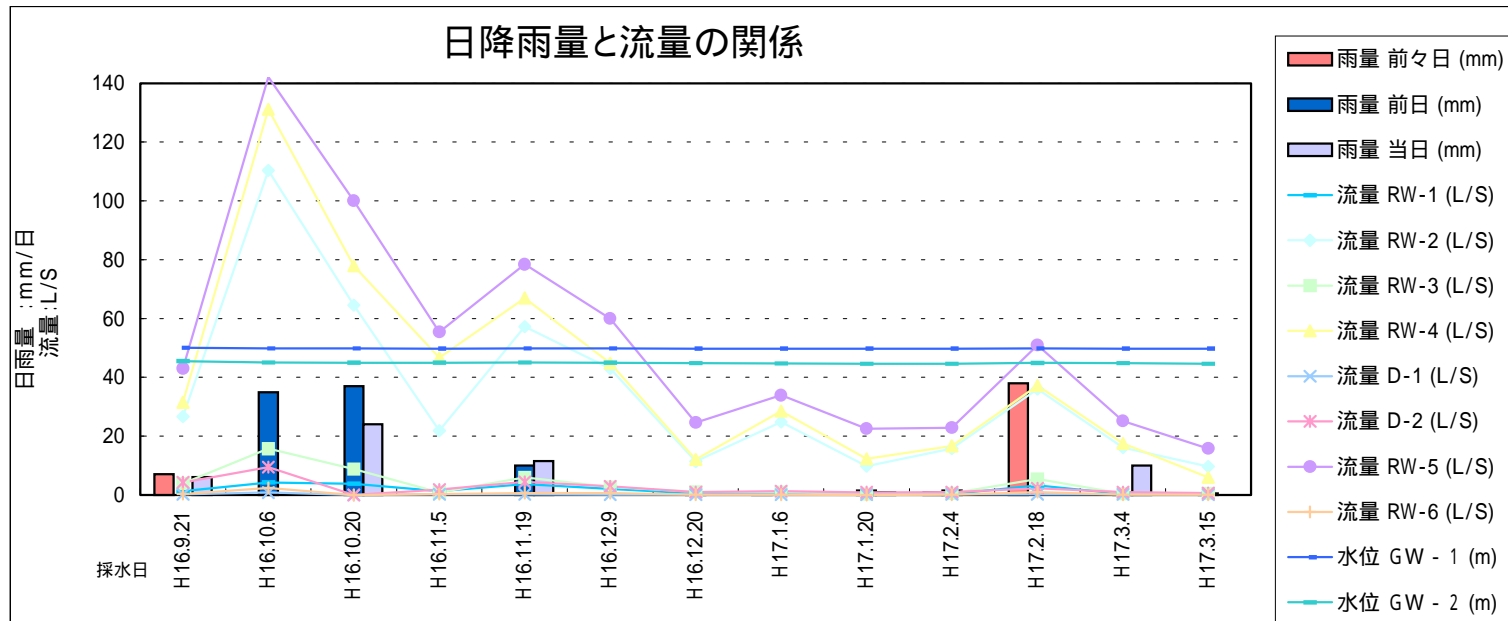
H16.10.7～H17.3.18 不法投棄現場汚染状況等詳細調査その1工区業務委託より気象観測データを使用

H16.3.18～H17.3.31 岐阜気象台データ 気象庁ホームページ <http://www.data.kishou.go.jp/etrn/>

日降雨量と流量の関係

サンプリング記録一覧表

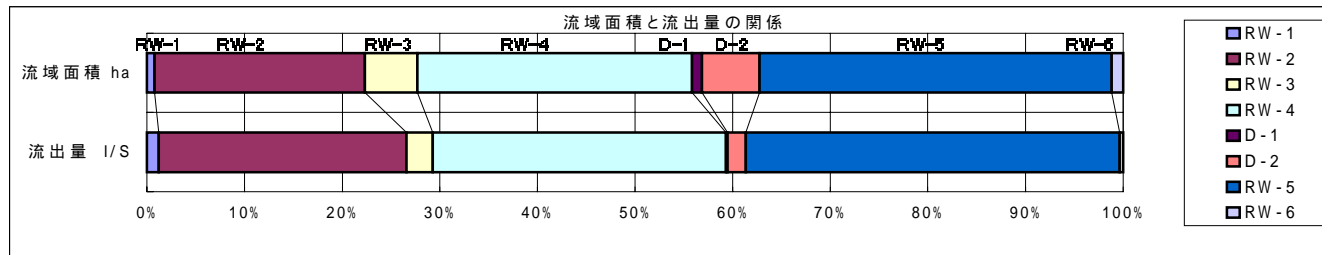
観測回数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
観測日		H16.9.21	H16.10.6	H16.10.20	H16.11.5	H16.11.19	H16.12.9	H16.12.20	H17.1.6	H17.1.20	H17.2.4	H17.2.18	H17.3.4	H17.3.15
雨量	前々日 (mm)	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	1.0	38.0	0.0	0.0
	前日 (mm)	0.0	35.0	37.0	0.0	10.0	0.0	0.5	0.0	1.5	1.5	0.0	1.0	0.5
	当日 (mm)	6.0	0.0	24.0	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
流量	RW-1 (L/S)	1.2	4.3	3.8	1.2	3.6	2.0	0.5	0.5	0.1	0.3	3.2	0.3	0.4
	RW-2 (L/S)	26.6	110.4	64.5	21.8	57.2	42.9	11.4	24.8	9.8	15.8	36.0	16.1	9.7
	RW-3 (L/S)	3.9	15.7	8.8	0.9	5.9	2.7	1.1	1.0	0.3	0.5	5.4	0.4	0.5
	RW-4 (L/S)	31.5	131.1	77.9	46.7	67.0	44.8	12.1	28.5	12.2	16.7	37.2	17.5	5.9
	D-1 (L/S)	0.2	0.8	-	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1
	D-2 (L/S)	4.3	9.4	-	1.8	4.4	2.9	1.0	1.2	0.9	1.0	2.2	1.0	0.6
	RW-5 (L/S)	43.0	142.1	100.0	55.4	78.4	60.0	24.6	33.9	22.5	22.8	50.9	25.1	15.8
RW-6 (L/S)	0.3	2.4	-	0.3	0.6	0.6	0.1	0.1	0.0	0.1	1.0	0.1	0.1	
水位	GW - 1 (m)	50.00	49.90	49.89	49.80	49.83	49.82	49.79	49.77	49.77	49.77	49.82	49.77	49.77
	GW - 2 (m)	45.50	45.05	44.99	44.97	45.06	44.97	44.78	44.69	44.65	44.63	44.86	44.79	44.63



流量の測定には、流速計による測定(区間水路の断面積×区間平均流速)による場合、又は、容器による測定(容器の満水に要する時間測定)による

流域面積と流出量の関係

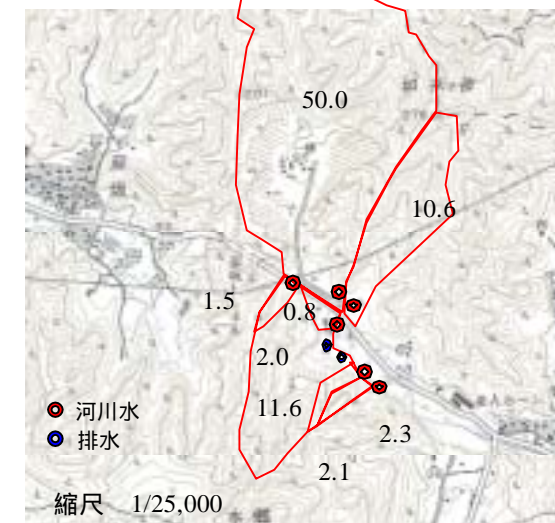
当該調査地点における流域面積と測定した各流量(13回測定の平均値)との関係は以下のとおり



項目	単位	RW-1	RW-2	RW-3	RW-4	D-1	D-2	RW-5	RW-6
流域面積	ha	1.5	42.5	10.6	55.4	2.0	11.6	71.1	2.3
流出量	L/S	1.6	34.4	3.6	40.7	0.2	2.6	51.9	0.5

各流域によって、地表の状態から流出係数がことなるため、流出量が同率に面積と比例するものではないが、大よそ、面積に比例した流出量が測定されている。(ただし、場内排水の観測流量が少ない)

流域図 流域面積 単位：ha



4. 測定結果評価

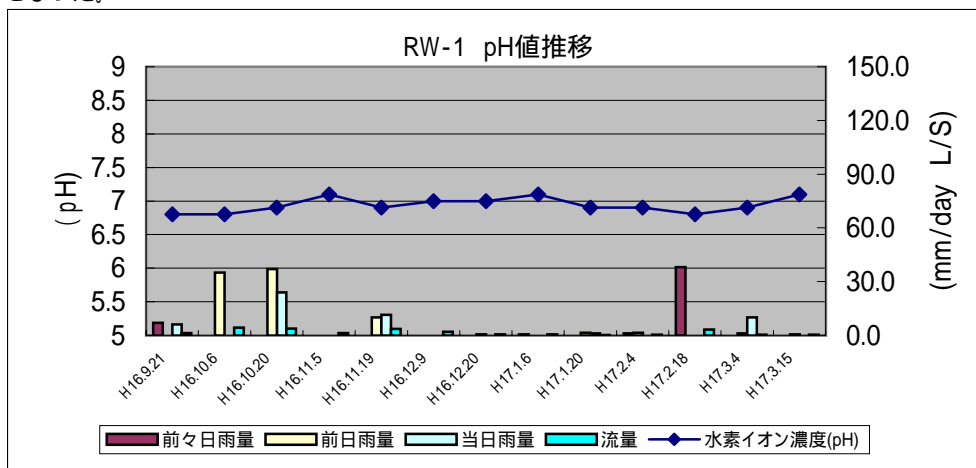
4.1.1 RW-1 地点 環境基準項目評価

調査の結果、表3.1河川水RW-1分析結果一覧表に示すとおり、測定を実施している鉛について、すべての調査回で定量下限値未満であった。

4.1.2 RW-1 地点 生活環境項目評価

水素イオン濃度 (pH)

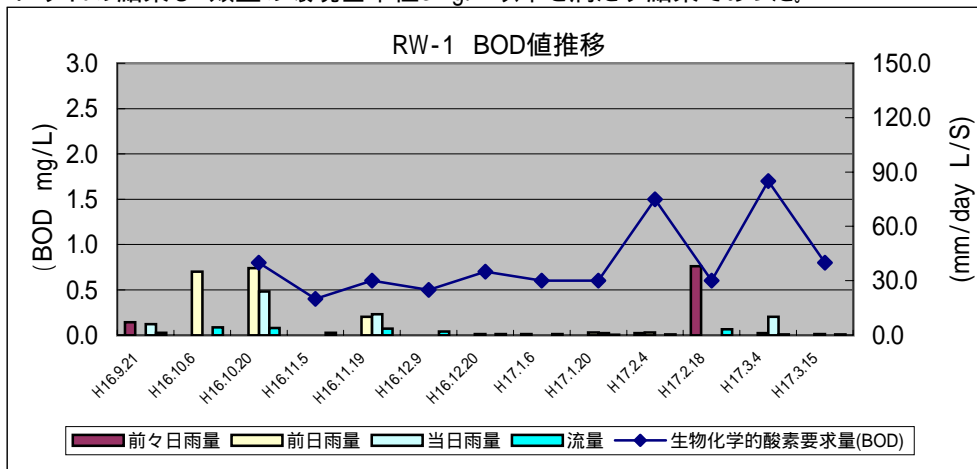
調査の結果6.8～7.1の範囲で推移していた。B類型の環境基準値6.5～8.5を満たす結果となった。



生物化学的酸素要求量 (BOD)

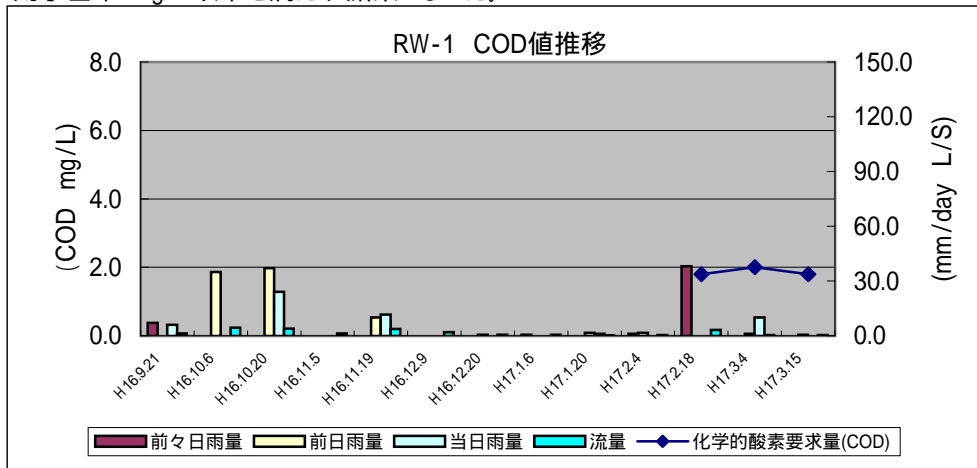
調査の結果、0.4～1.7mg/Lの範囲で推移している。

いずれの結果もB類型の環境基準値3mg/L以下を満たす結果であった。



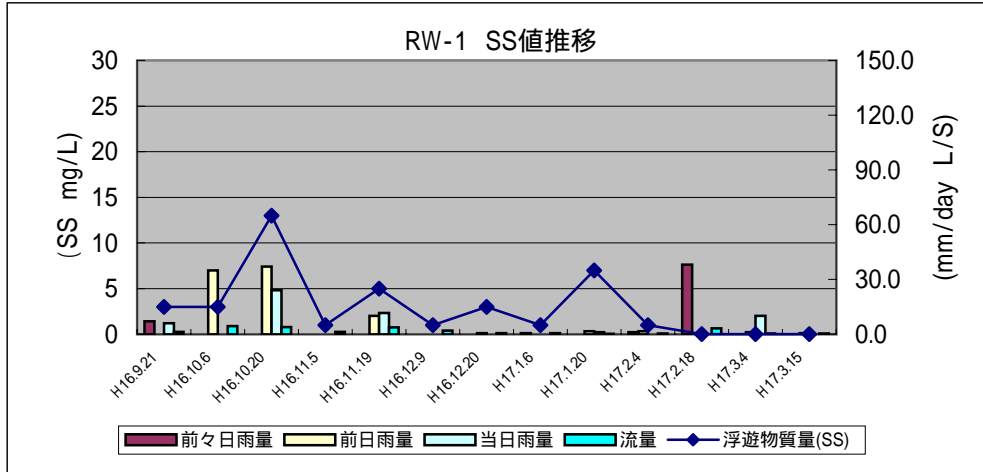
化学的酸素要求量 (COD)

調査の結果、平成17年2月18日より継続測定を実施している結果について、いずれの結果も農業用水基準6mg/L以下を満たす結果となった。



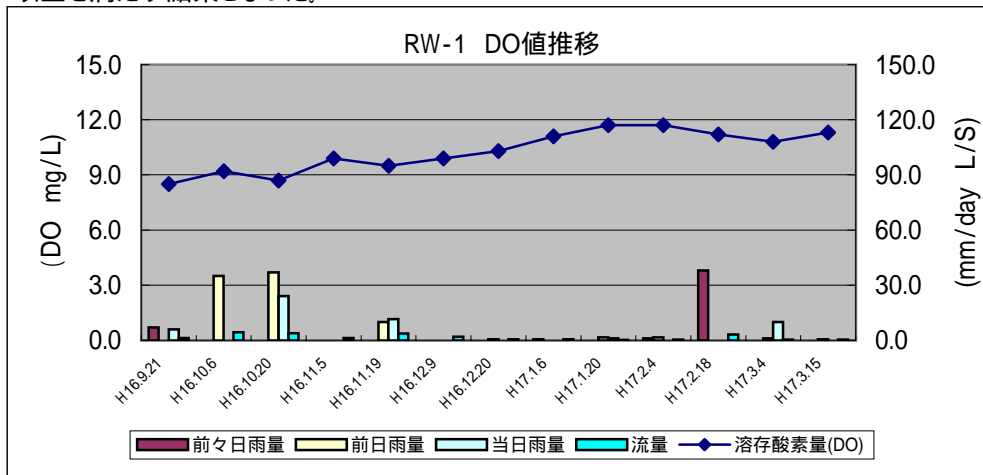
浮遊物質(SS)

調査の結果、いずれの結果もB類型の環境基準値25mg/L以下を満たす結果であった。
当日・前日に雨量が観測された10月20日は若干SS濃度が高く検出されている。



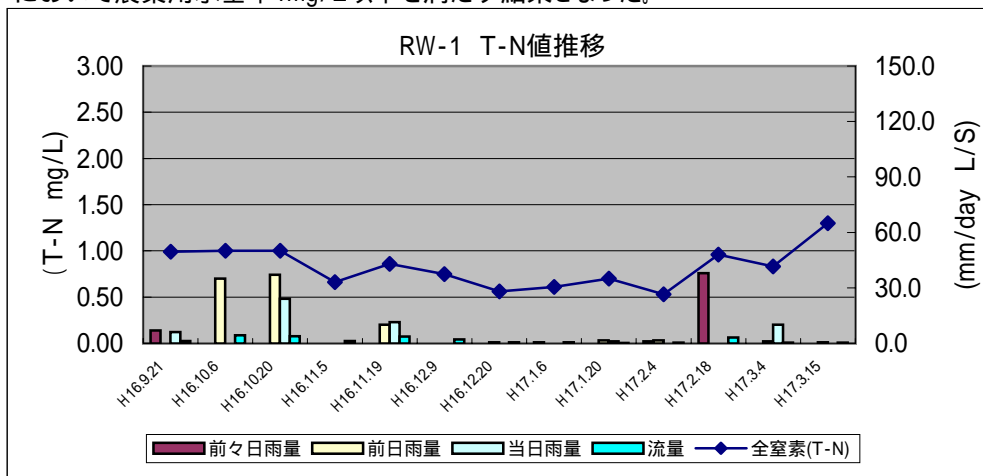
溶存酸素量(DO)

調査の結果8.5~11.7の範囲で推移していた。すべての調査回においてB類型の環境基準値5以上を満たす結果となった。



全窒素(T-N)

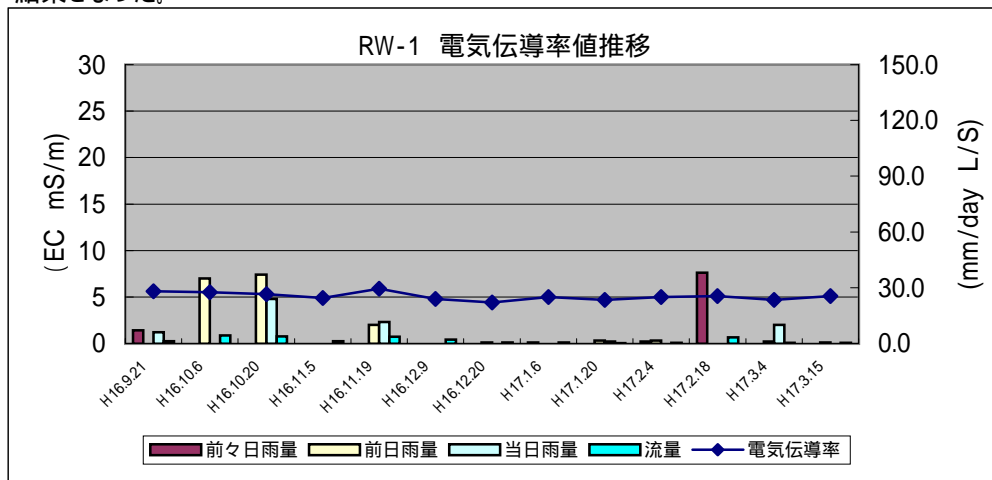
調査の結果0.53~1.3の範囲で推移していた。平成17年3月15日分析結果1.3mg/L以外の調査において農業用水基準1mg/L以下を満たす結果となった。



4.1.3 RW-1 地点 その他監視項目評価

電気伝導率(EC)

調査の結果4.4～5.9の範囲で推移していた。農業用水基準30mS/m以下をいずれの場合も満たす結果となった。



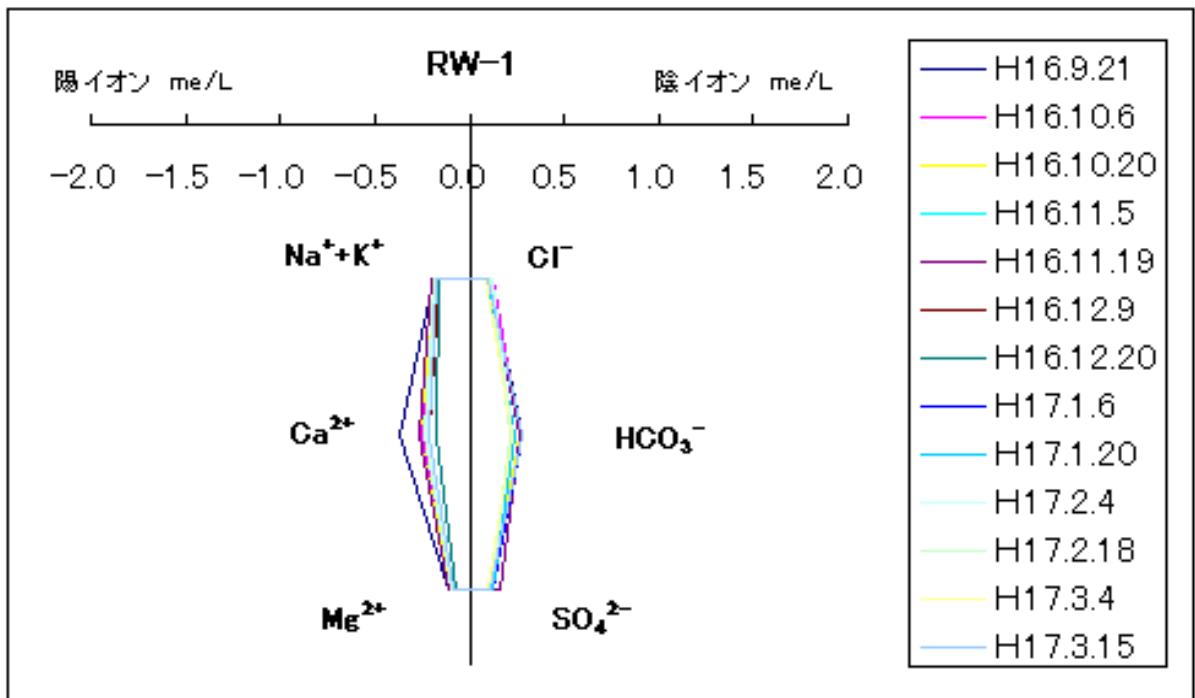
窒素形態

調査の結果、アンモニア性窒素が定量下限以下である。硝酸性窒素の値がほぼ全窒素値となっている。

イオン分析の結果

1)ヘキサダイグラム

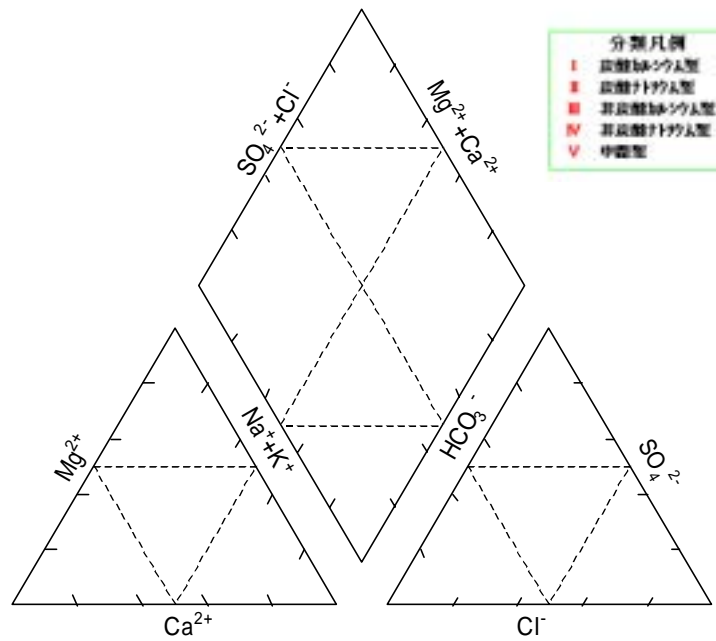
図に継続して測定したイオン成分のヘキサダイグラムを示す。



2)トリニアダイグラム

図に継続して測定したイオン成分のトリニアダイグラムを示す。

水質はほぼ炭酸カルシウム型で推移している。



4.2.1 RW-2 地点 環境基準項目評価

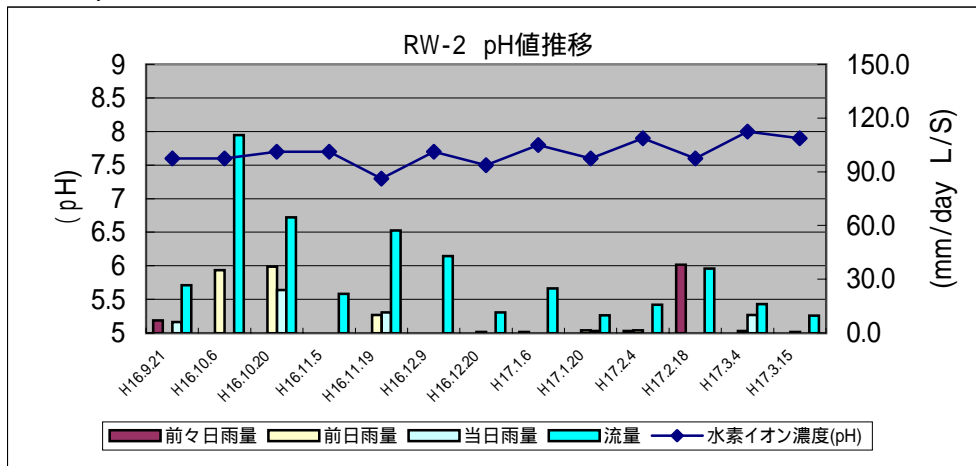
調査の結果、表3.2河川水RW-2分析結果一覧表に示すとおり、測定を実施している鉛について、環境基準値0.01mg/L以下を超過する場合があった。

超過の範囲は大きくはないが、後述の浮遊物質量(SS)との関連が大きいことがうかがえる。

4.2.2 RW-2 地点 生活環境項目評価

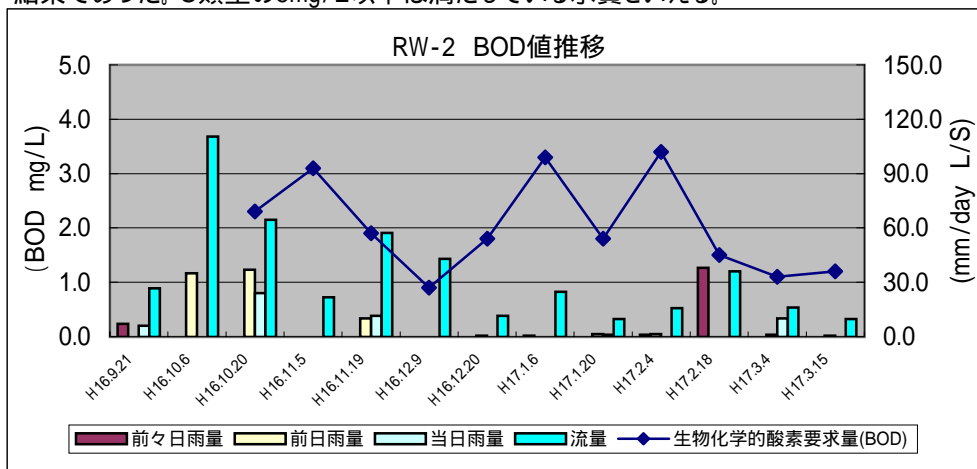
水素イオン濃度 (pH)

調査の結果7.3~8.0の範囲で推移していた。B類型の環境基準値6.5~8.5を満たす結果となった。



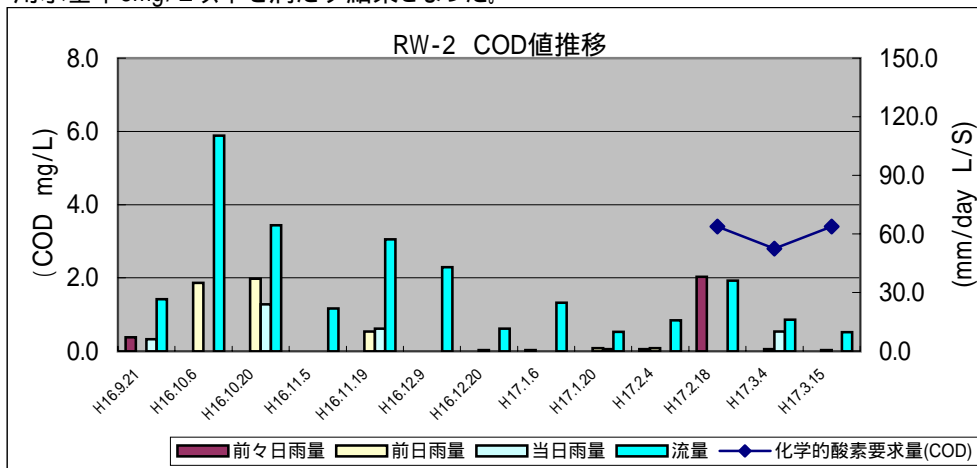
生物化学的酸素要求量 (BOD)

調査の結果、0.9~3.4の範囲で推移している。B類型の環境基準値3mg/L以下を一部で超過する結果であった。C類型の5mg/L以下は満たしている水質といえる。



化学的酸素要求量 (COD)

調査の結果、平成17年2月18日より継続測定を実施している結果について、いずれの結果も農業用水基準6mg/L以下を満たす結果となった。



浮遊物質(SS)

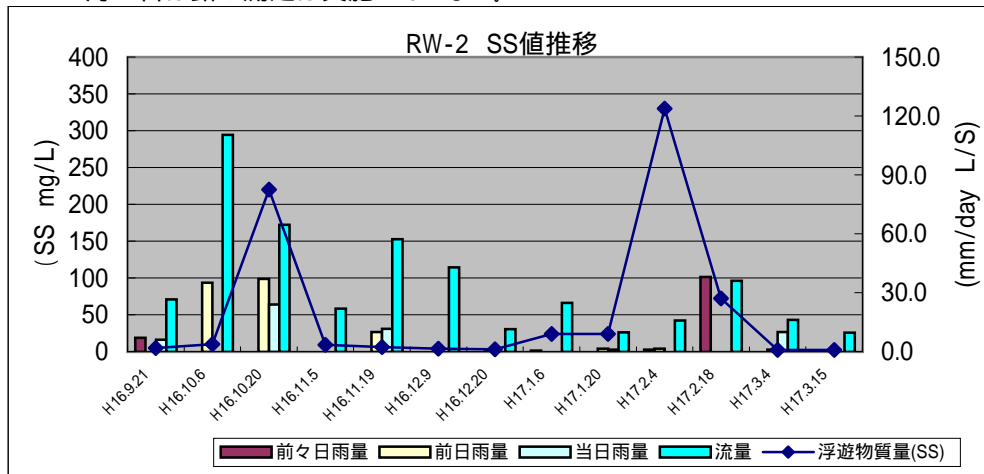
調査の結果、B類型の環境基準値25mg/L以下を大きく超過する測定日があった。(10月20日 220mg/L, 2月4日 330mg/L)

雨量・流量とSSの関係だが、グラフに示すとおり相関があるとは考えにくい。

2月4日は、同時期に原川上流部の浚渫等作業を実施しているため、この影響と思われる。

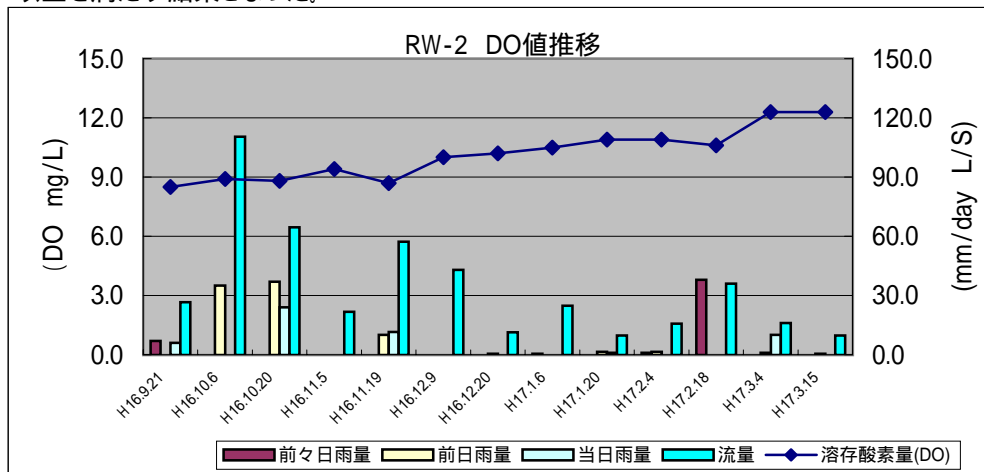
また、この時に、環境基準健康項目の鉛が基準超過しており、濁流時のSSとの関連が考えられる。

10月20日は鉛の測定は実施していない。



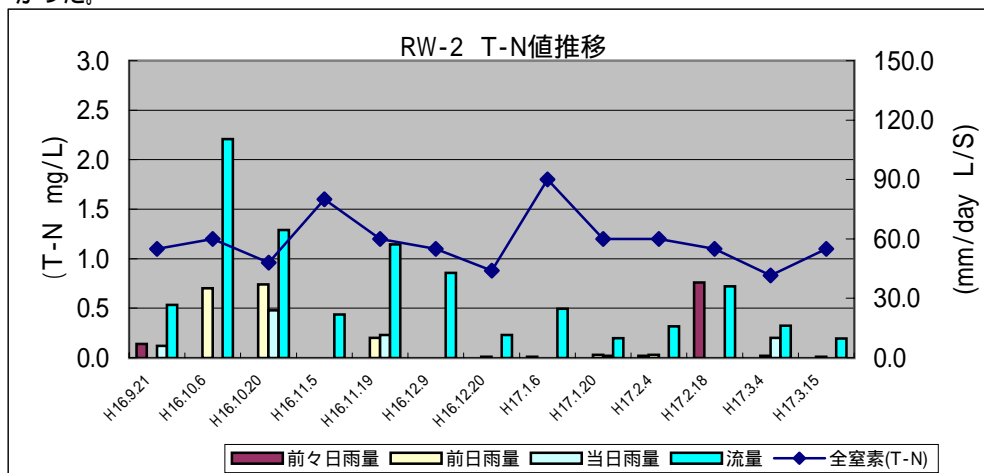
溶存酸素量(DO)

調査の結果8.5~12.3の範囲で推移していた。すべての調査回においてB類型の環境基準値5以上を満たす結果となった。



全窒素(T-N)

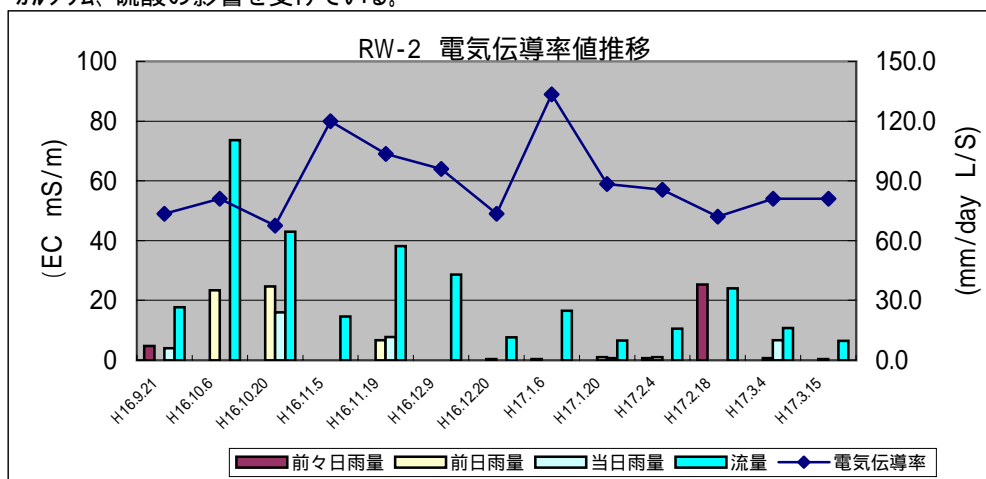
調査の結果0.88~1.8の範囲で推移していた。農業用水基準1mg/L以下を満たす結果とはならなかった。



4.2.3 RW-2 地点 その他監視項目評価

電気伝導率(EC)

調査の結果45～89の範囲で推移していた。農業用水基準30mS/m以下をいずれの場合も満たすことはできなかった。降雨・流量と電気伝導率(溶解性塩類)の関連はグラフに示すとおりかえがない。電気伝導率が高かった11月5日と1月6日の調査回においては、後に示すヘキサダイグラムのとおりカルシウム、硫酸の影響を受けている。



窒素形態

調査の結果、硝酸性窒素 全窒素値とならず、アンモニア性窒素等も検出されている測定回がある。

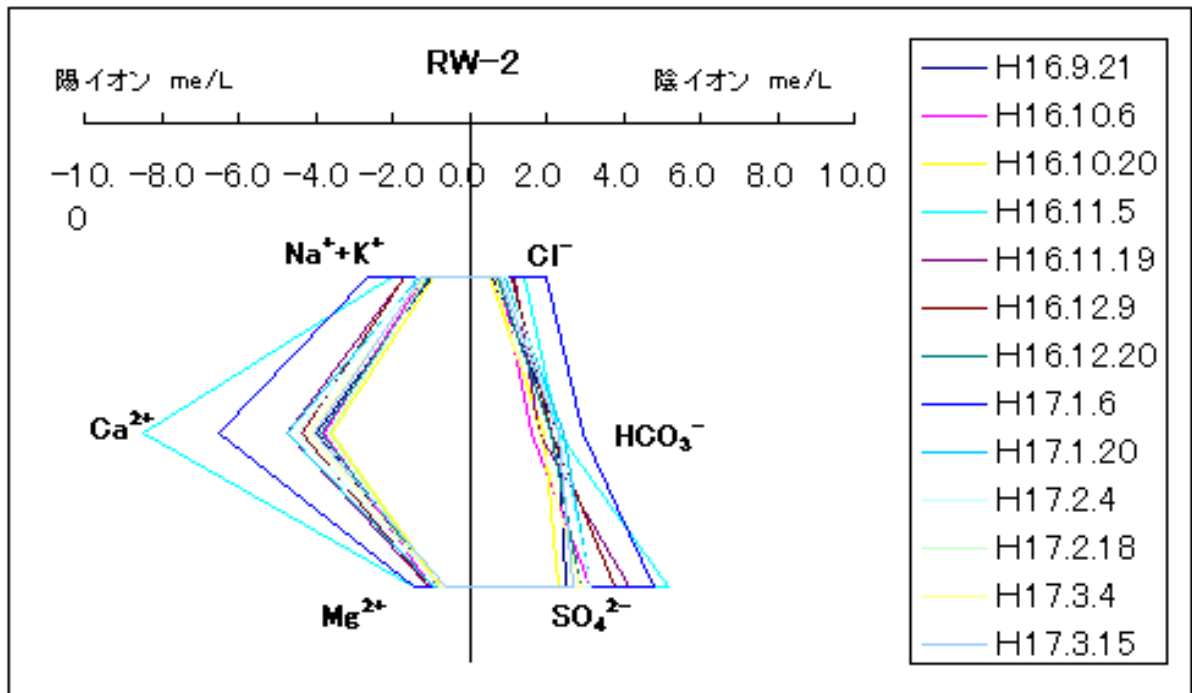
イオン分析の結果

1)ヘキサダイアグラム

図に継続して測定したイオン成分のヘキサダイアグラムを示す。

カルシウム・硫酸濃度が高いことがわかる。RW-2地点は善商上流側になるが、さらにその上流部からの影響も考えられる。

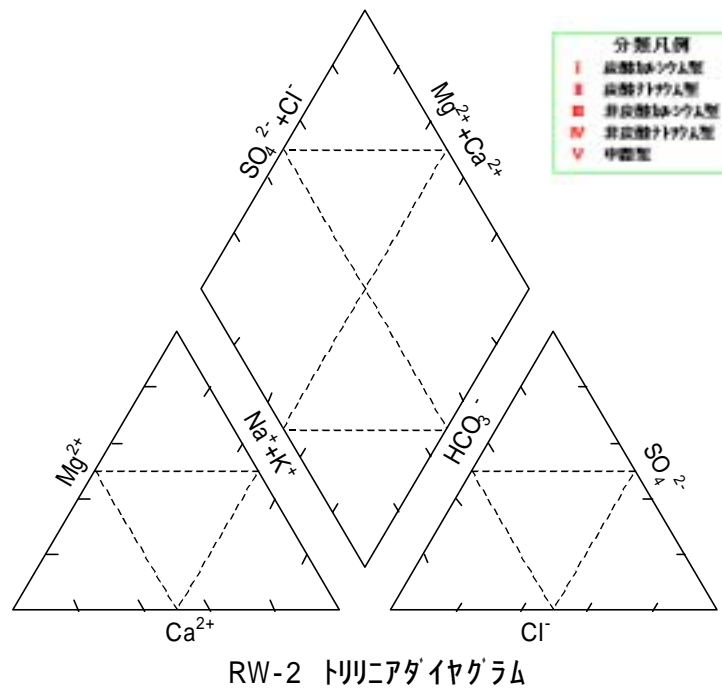
電気伝導率が高かった11月5日,1月6日の調査においてはカルシウム、硫酸の影響が大きいことがわかる。



2)トリニアダイアグラム

図に継続して測定したイオン成分のトリニアダイアグラムを示す。

水質はほぼ中間型で推移している。



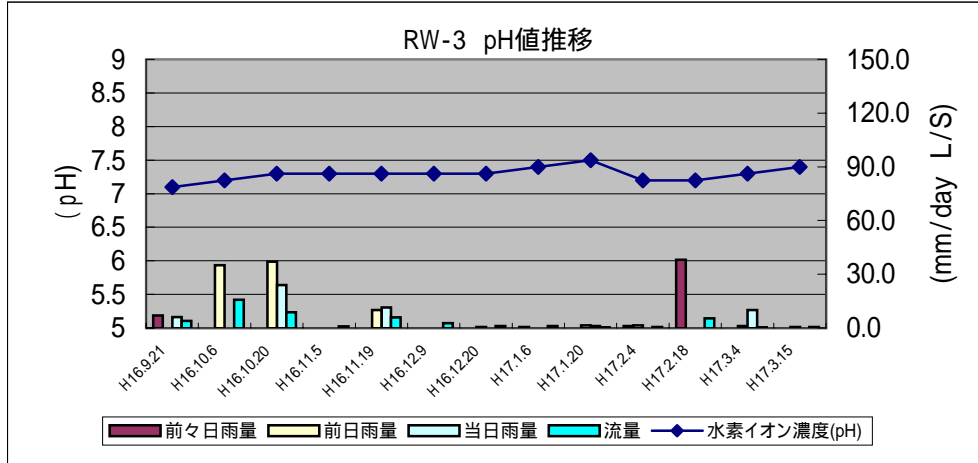
4.3.1 RW-3 地点 環境基準項目評価

調査の結果、表3.3河川水RW-3分析結果一覧表に示すとおり、測定を実施している鉛について、すべての調査回で定量下限値未満であった。

4.3.2 RW-3 地点 生活環境項目評価

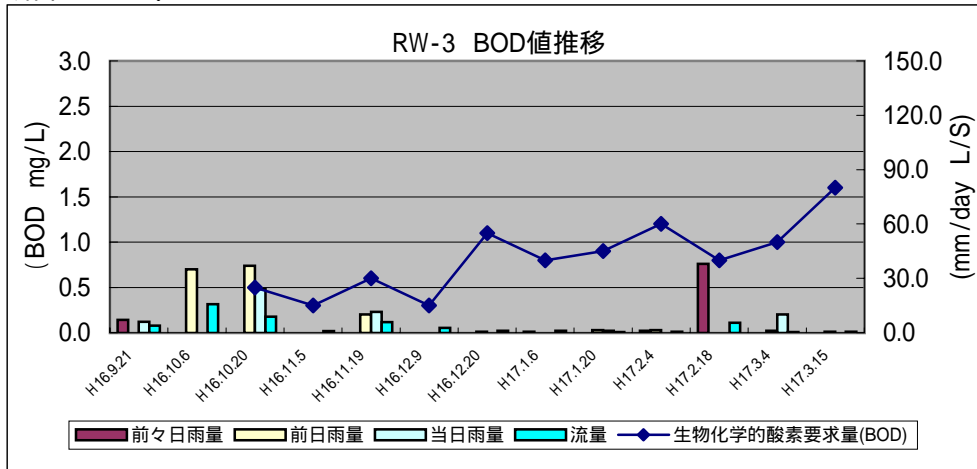
水素イオン濃度 (pH)

調査の結果7.1～7.5の範囲で推移していた。B類型の環境基準値6.5～8.5を満たす結果となった。



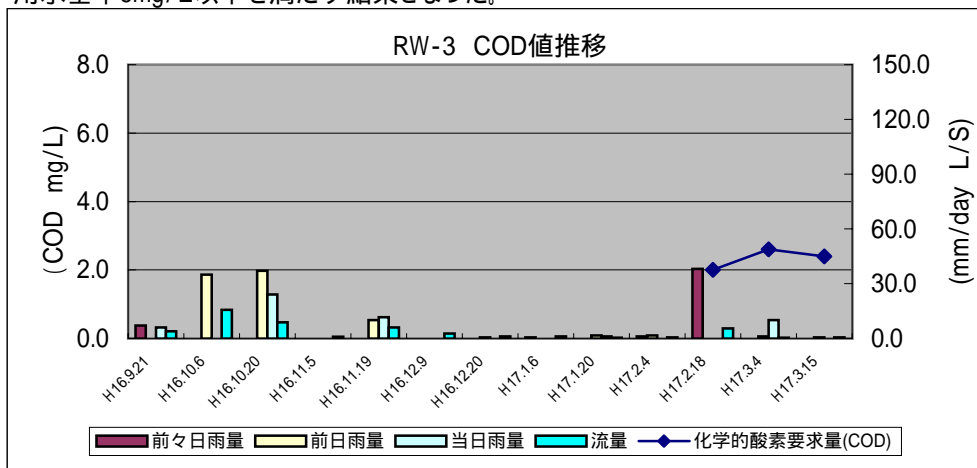
生物化学的酸素要求量 (BOD)

調査の結果、0.3～1.6の範囲で推移している。B類型の環境基準値3mg/L以下を満たす結果となった。



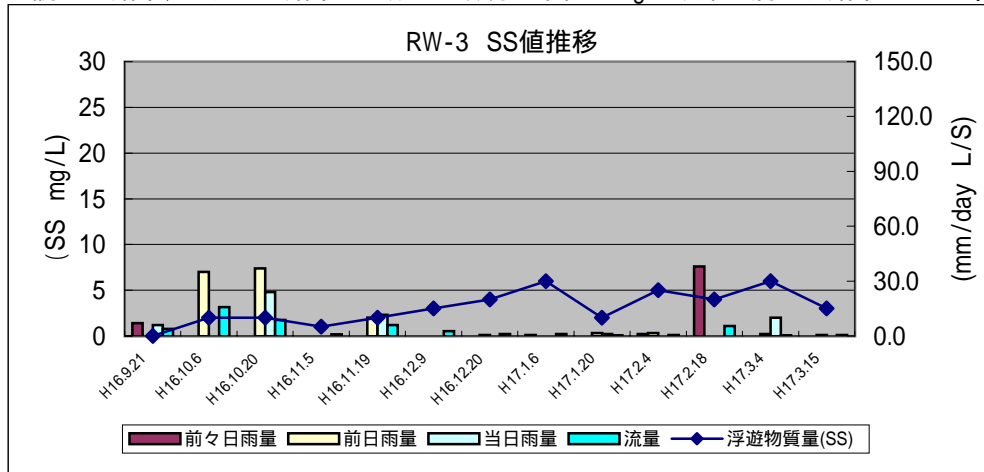
化学的酸素要求量 (COD)

調査の結果、平成17年2月18日より継続測定を実施している結果について、いずれの結果も農業用水基準6mg/L以下を満たす結果となった。



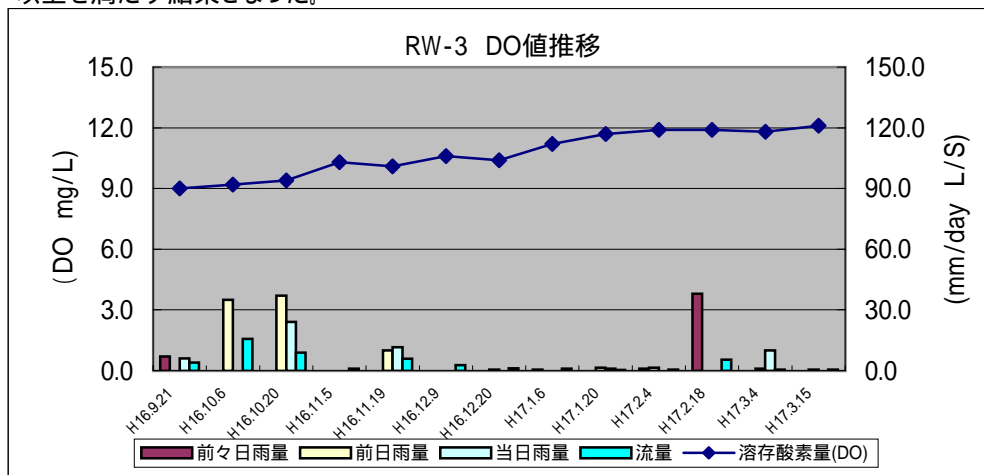
浮遊物質(SS)

調査の結果、いずれの結果もB類型の環境基準値25mg/L以下を満たす結果であった。



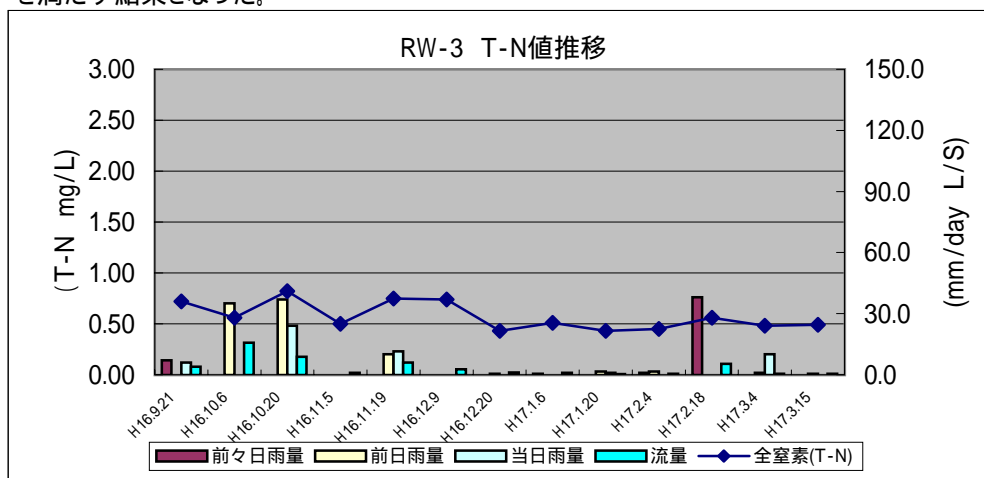
溶存酸素量(DO)

調査の結果9.0~12.1の範囲で推移していた。すべての調査回においてB類型の環境基準値5以上を満たす結果となった。



全窒素(T-N)

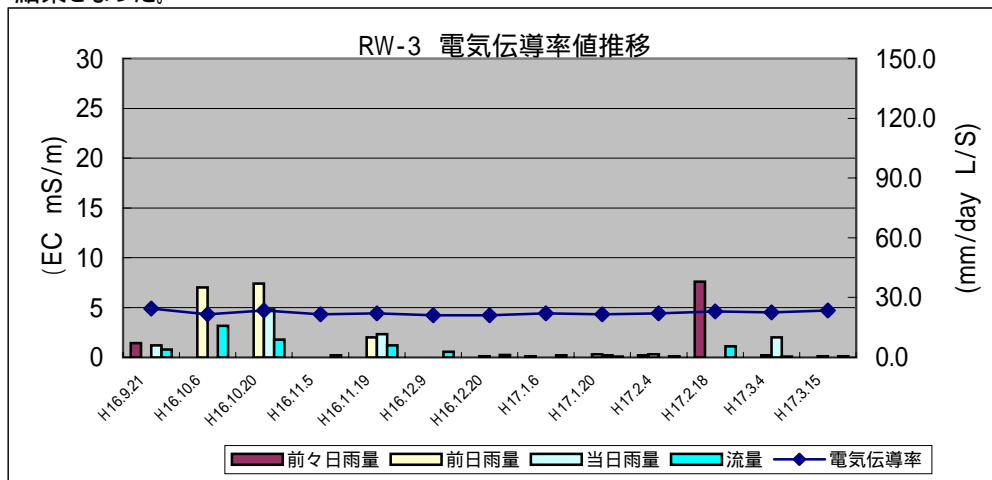
調査の結果0.43~0.82の範囲で推移していた。すべての調査回において農業用水基準1mg/L以下を満たす結果となった。



4.3.3 RW-3 地点 その他監視項目評価

電気伝導率(EC)

調査の結果4.2～4.9の範囲で推移していた。農業用水基準30mS/m以下をいずれの場合も満たす結果となった。



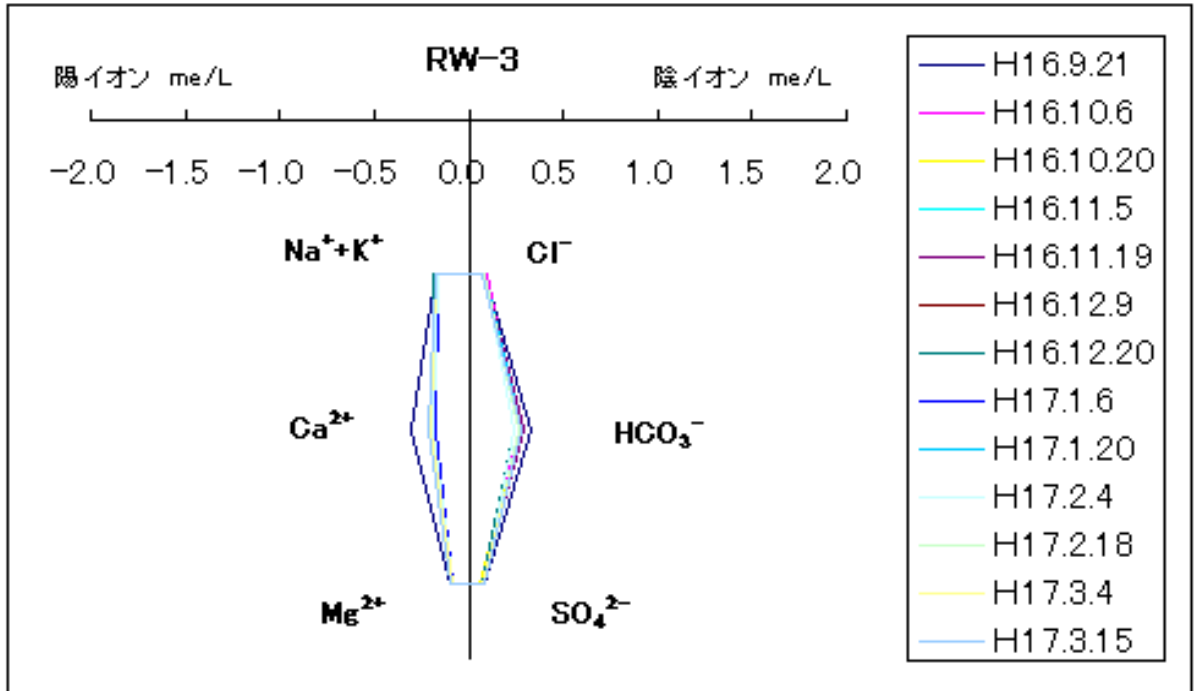
窒素形態

調査の結果、アンモニア性窒素が定量下限以下であった。硝酸性窒素の値がほぼ全窒素値となっている。

イオン分析の結果

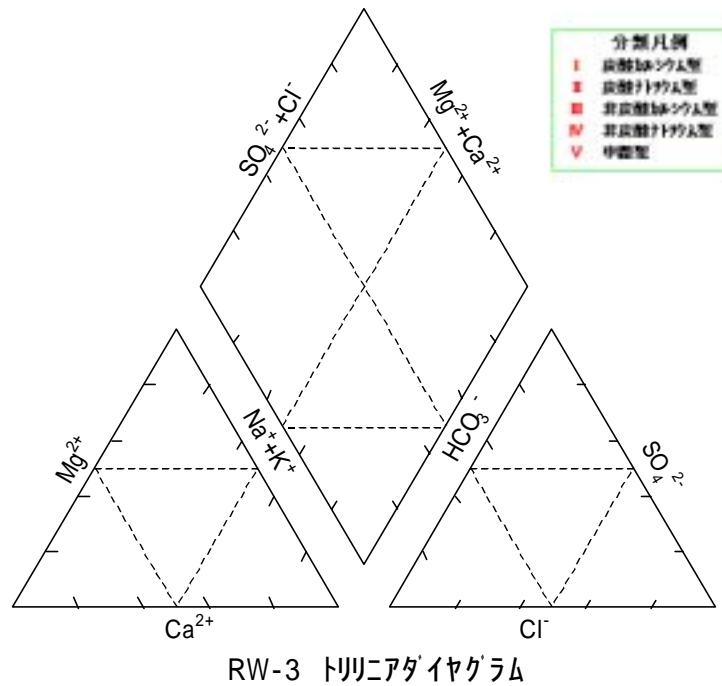
1)ヘキサダイグラム

図に継続して測定したイオン成分のヘキサダイグラムを示す。



2)トリニアダイグラム

図に継続して測定したイオン成分のトリニアダイグラムを示す。
水質はほぼ炭酸カルシウム型で推移している。



RW-3 トリニアダイグラム

4.4.1 RW-4 地点 環境基準項目評価

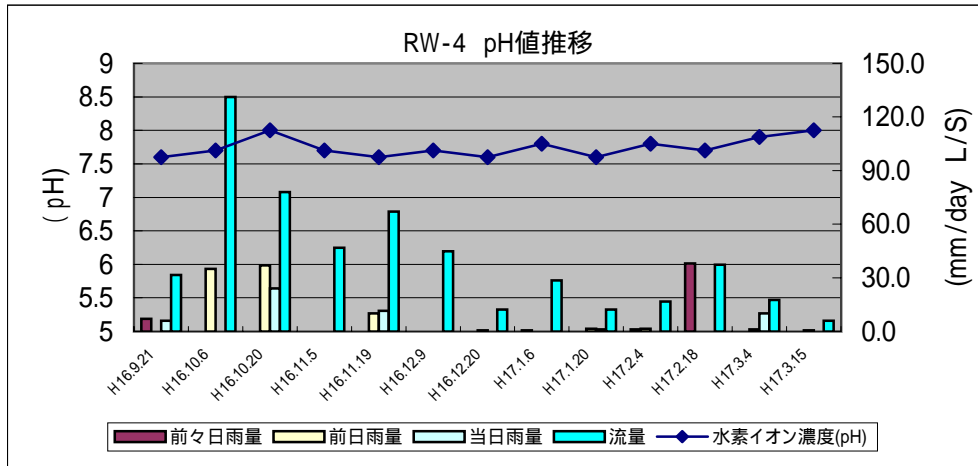
調査の結果、表3.4河川水RW-4分析結果一覧表に示すとおり、平成16年12月9日実施した環境基準12項目については、すべて基準値以下であった。継続測定を実施している鉛について、環境基準値0.01mg/L以上で検出された場合があった。

後述の浮遊物質量(SS)との関連が大きいことがうかがえる。

4.4.2 RW-4 地点 生活環境項目評価

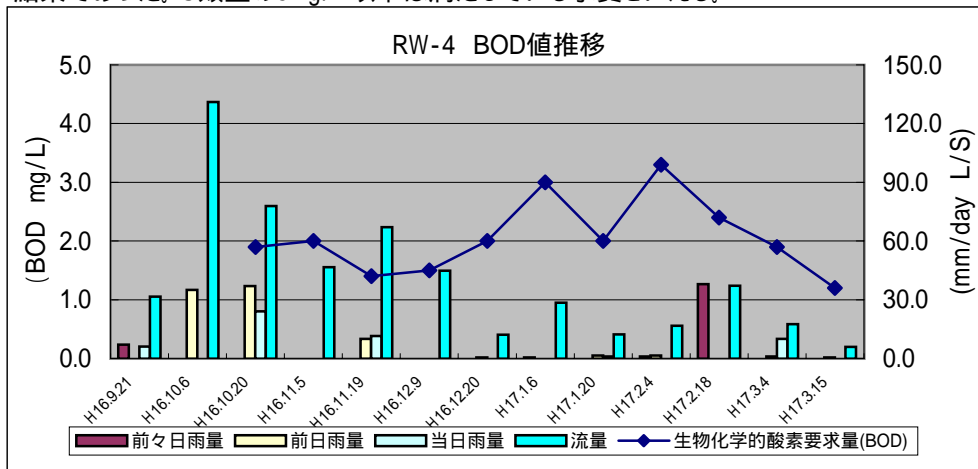
水素イオン濃度 (pH)

調査の結果7.6～8.0の範囲で推移していた。B類型の環境基準値6.5～8.5を満たす結果となった。



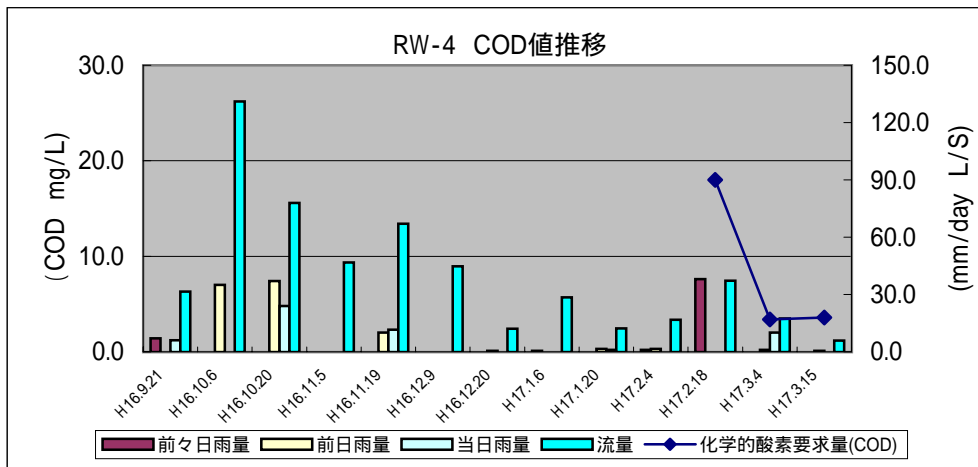
生物化学的酸素要求量 (BOD)

調査の結果、1.2～3.3の範囲で推移している。B類型の環境基準値3mg/L以下を一部で超過する結果であった。C類型の5mg/L以下は満たしている水質といえる。



化学的酸素要求量 (COD)

調査の結果、平成17年2月18日の結果について、農業用水基準6mg/L以下を越える結果となった。



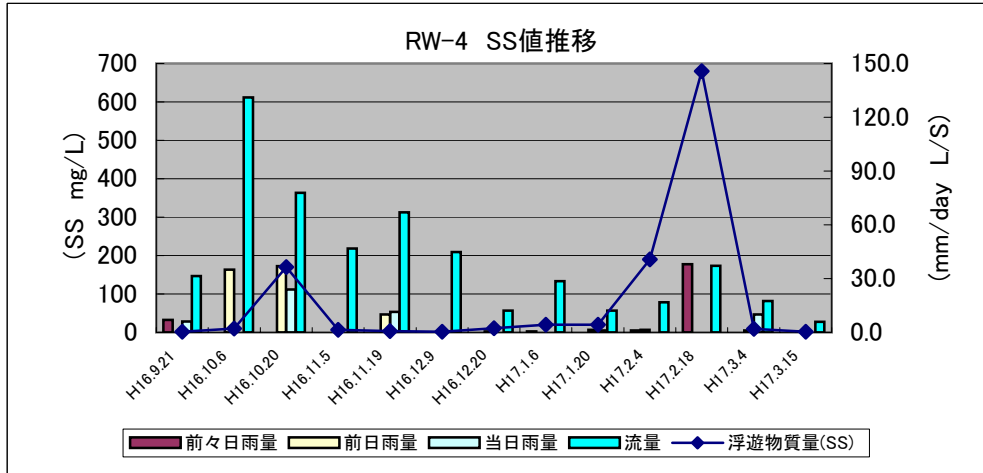
④浮遊物質(SS)

調査の結果、B類型の環境基準値25mg/L以下を大きく超過する測定日があった。(10月20日 170mg/L, 2月4日 190mg/L, 2月18日 680mg/L)

雨量・流量とSSの関係だが、グラフに示すとおり相関があるとは考えにくい。

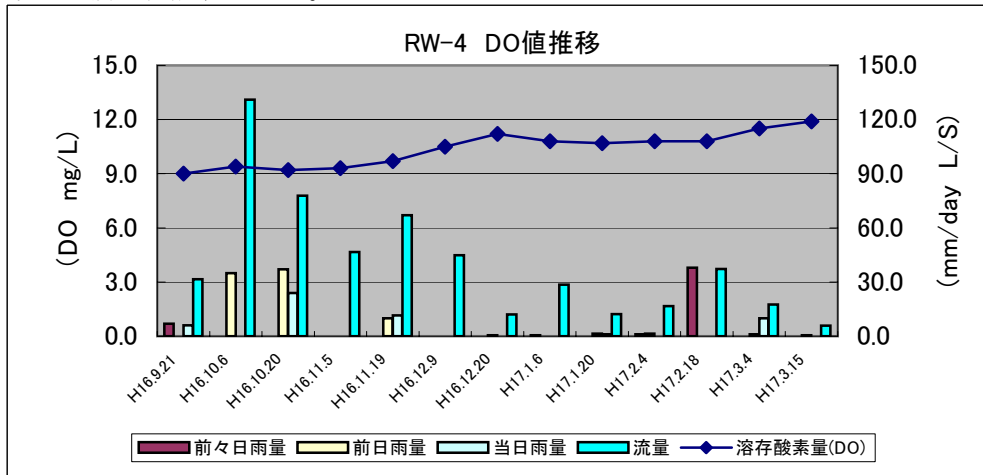
2月4日,2月18日の調査回では、環境基準健康項目の鉛が検出されており、SSとの関連が考えられる。

※10月20日は鉛の測定は実施していない。



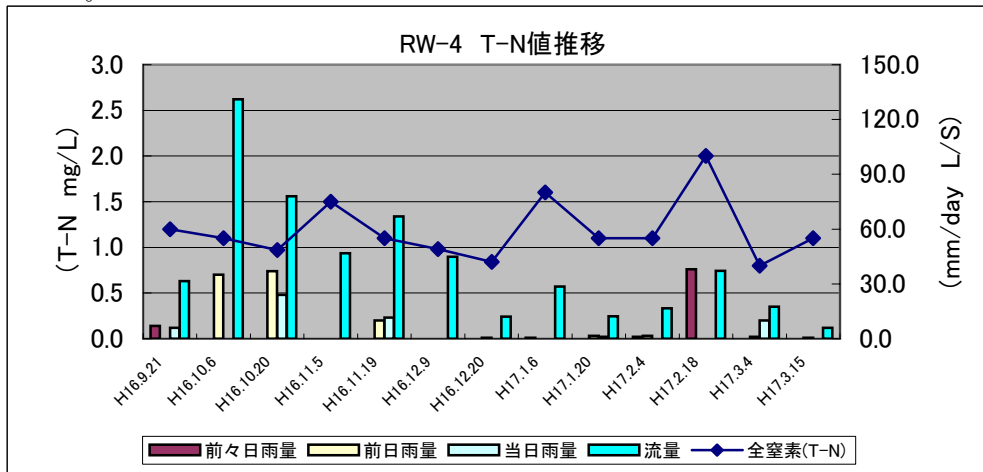
⑤溶存酸素量(DO)

調査の結果9.0~11.9の範囲で推移していた。すべての調査回においてB類型の環境基準値5以上を満たす結果となった。



⑥全窒素(T-N)

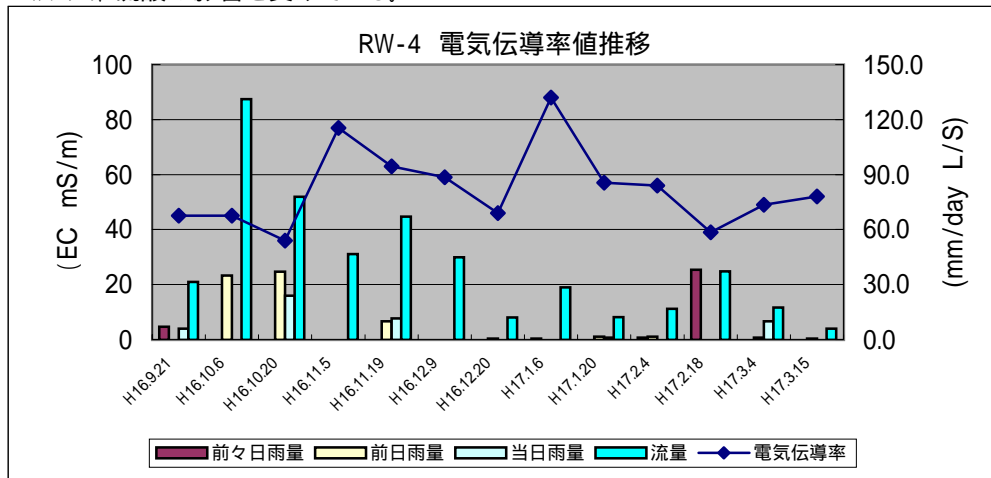
調査の結果0.84~2.0の範囲で推移していた。農業用水基準1mg/L以下を満たす結果とはならなかった。



4.4.3 RW-4 地点 その他監視項目評価

電気伝導率(EC)

調査の結果36～88の範囲で推移していた。農業用水基準30mS/m以下をいずれの場合も満たすことはできなかった。降雨・流量と電気伝導率(溶解性塩類)の関連はグラフに示す通りうかがえない。電気伝導率が高かった11月5日と1月6日の調査回においては、後に示すヘキサダイグラムのとおりカルシウム、硫酸の影響を受けている。



窒素形態

調査の結果、硝酸性窒素 全窒素値とならず、アンモニア性窒素等も検出されている測定回がある。

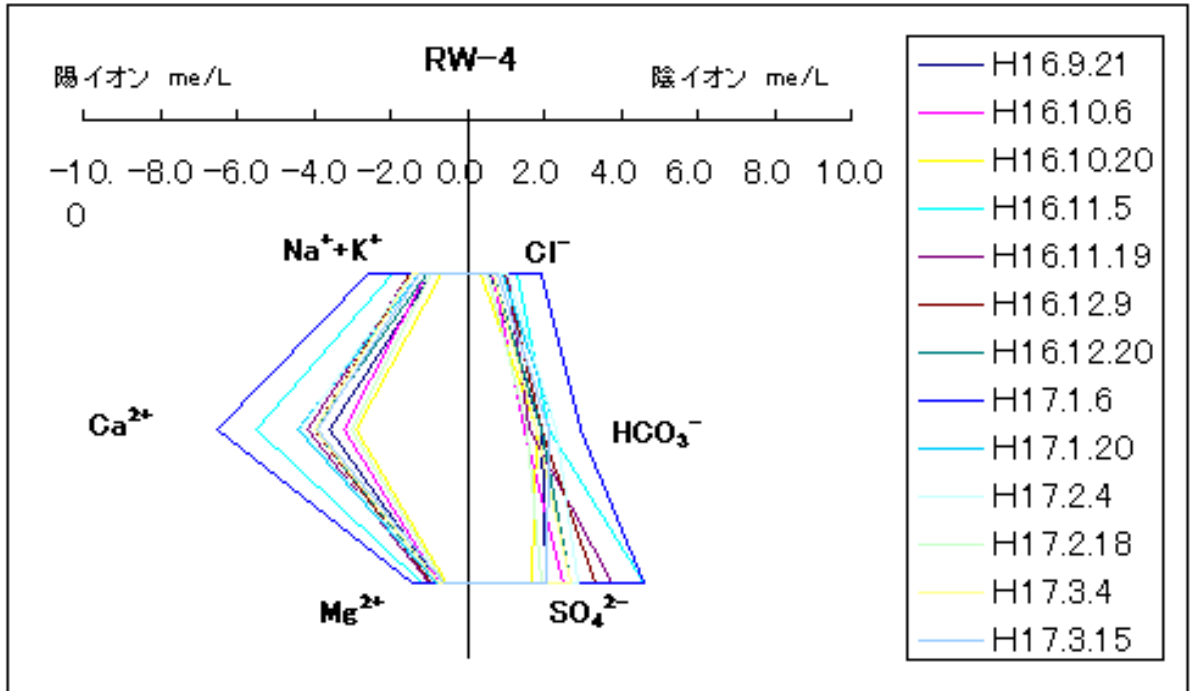
イオン分析の結果

1)ヘキサダイヤグラム

図に、継続して測定したイオン成分のヘキサダイヤグラムを示す。

カルシウム・硫酸濃度が高いことがわかる。RW-4地点は善商上流側になるが、さらにその上流部からの影響も考えられる。

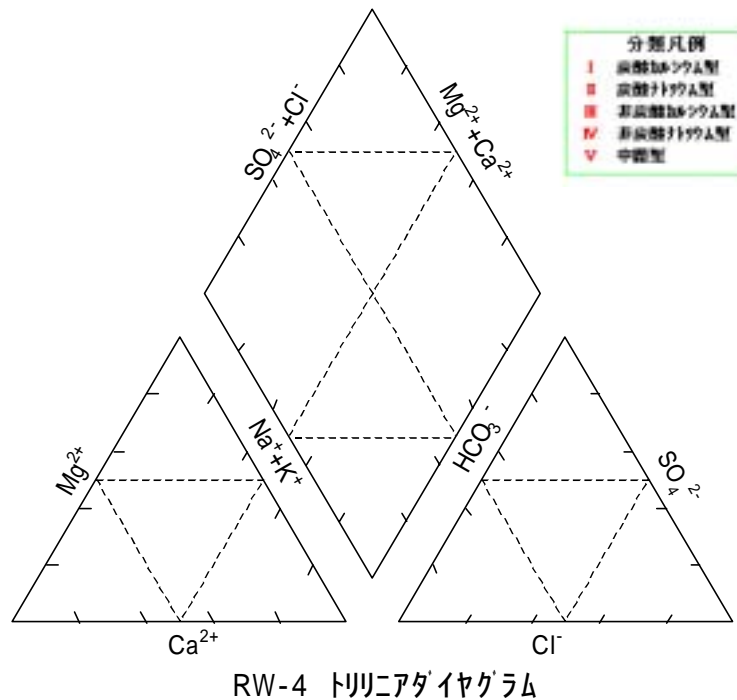
電気伝導率が高かった11月5日,1月6日の調査においてはカルシウム、硫酸の影響が大きいことがわかる。



2)トリニアダイヤグラム

図に継続して測定したイオン成分のトリニアダイヤグラムを示す。

水質はほぼ中間型で推移している。



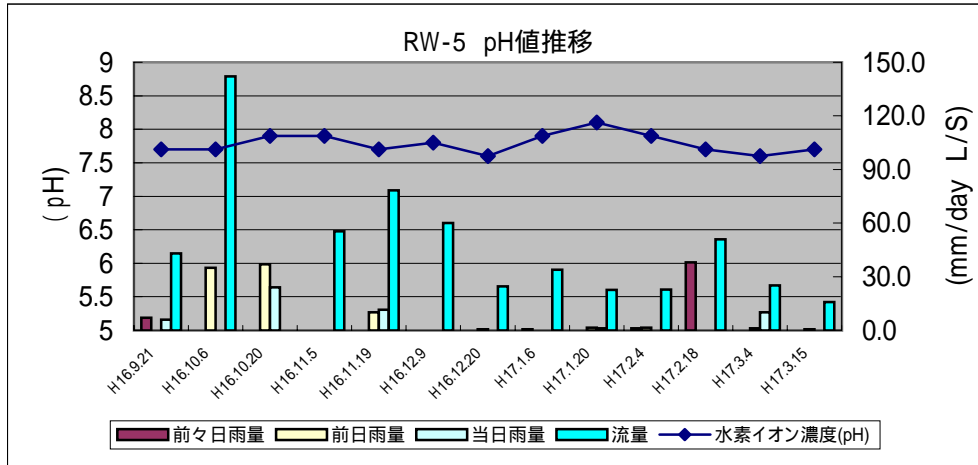
4.5.1 RW-5 地点 環境基準項目評価

調査の結果、表3.5河川水RW-5分析結果一覧表に示すとおり、平成16年12月9日実施した環境基準12項目については、すべて基準値以下であった。継続測定を実施している鉛について、環境基準値0.01mg/L以下を超過し、検出された場合があった。後述の浮遊物質量(SS)との関連が大きいことがうかがえる。

4.5.2 RW-5 地点 生活環境項目評価

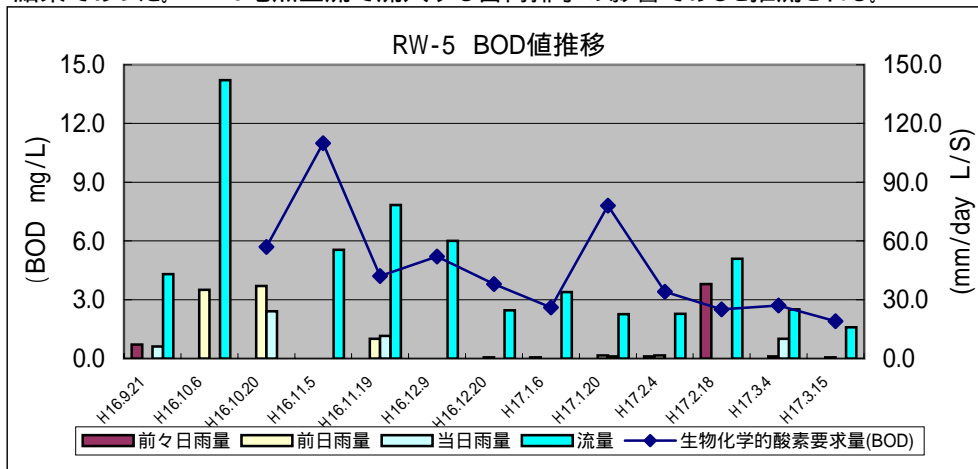
水素イオン濃度 (pH)

調査の結果7.6～8.1の範囲で推移していた。B類型の環境基準値6.5～8.5を満たす結果となった。



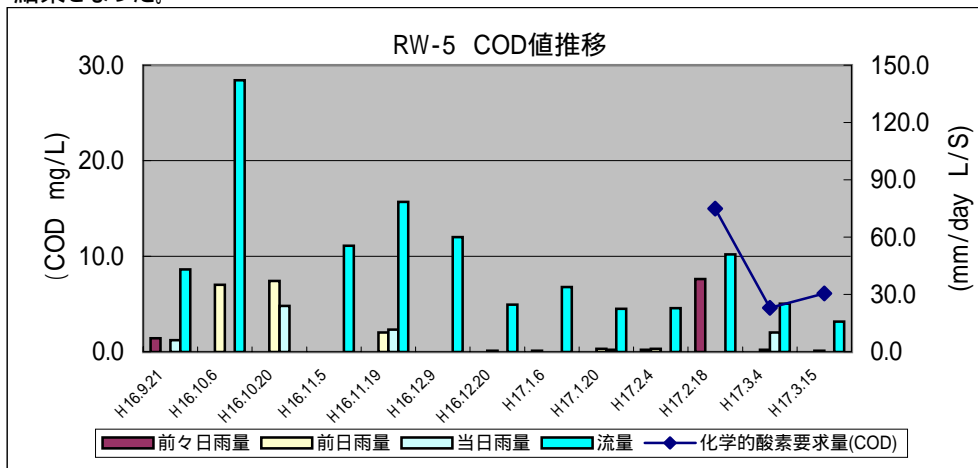
生物化学的酸素要求量 (BOD)

調査の結果、2.6～11の範囲で推移している。B類型の環境基準値3mg/L以下を超過する結果であった。RW-5地点上流で流入する善商排水の影響であると推測される。



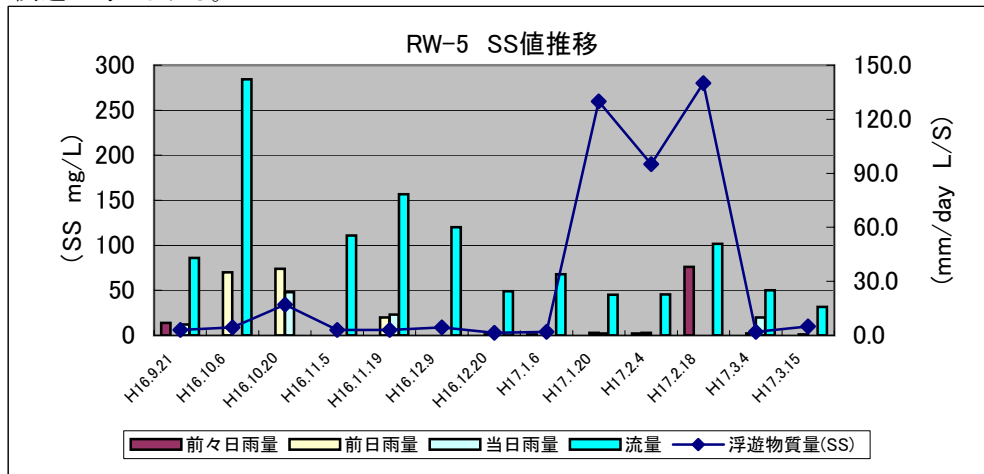
化学的酸素要求量 (COD)

調査の結果、平成17年2月18日、3月15日の結果について、農業用水基準6mg/L以下を越える結果となった。



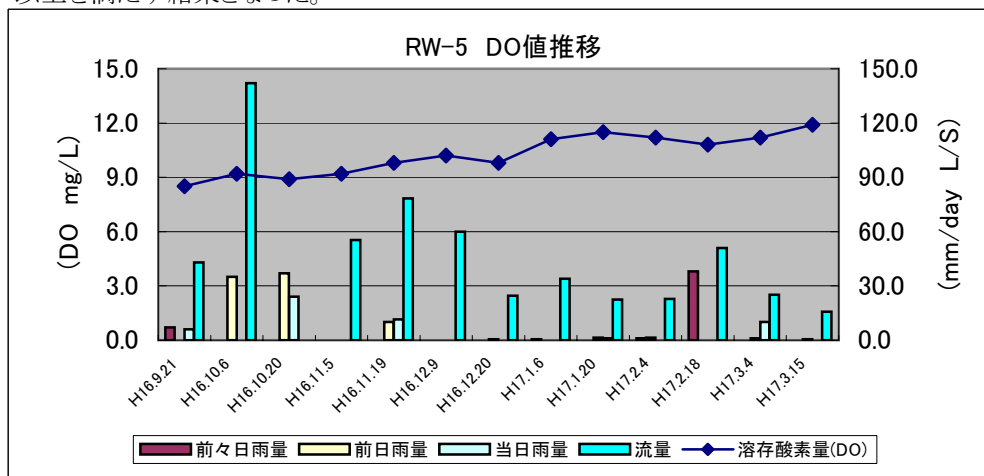
④浮遊物質量(SS)

調査の結果、B類型の環境基準値25mg/L以下を大きく超過する測定日があった。(1月20日 260mg/L, 2月4日 190mg/L, 2月18日 280mg/L)
 雨量・流量とSSの関係だが、グラフに示すとおり相関があるとは考えにくい。
 1月20日、2月4日、2月18日の調査回では、環境基準健康項目の鉛が基準超過しており、SSとの関連が考えられる。



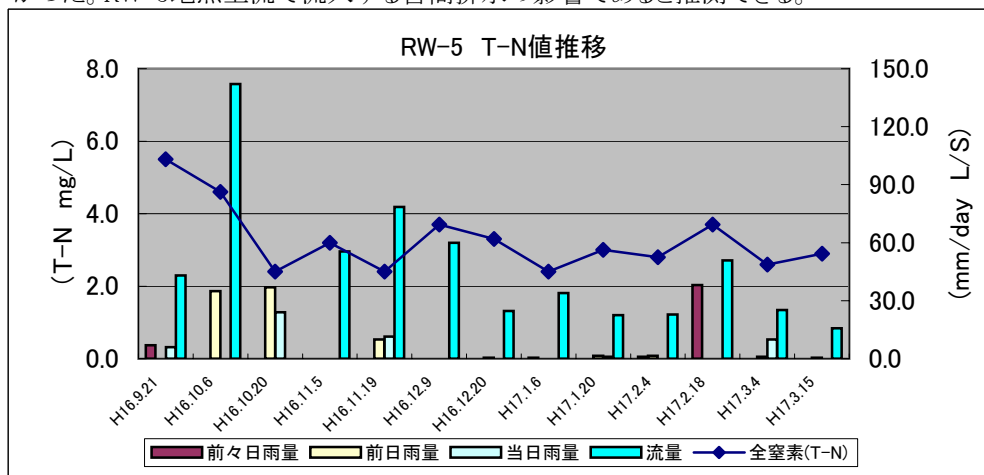
⑤溶存酸素量(DO)

調査の結果8.5~11.9の範囲で推移していた。すべての調査回においてB類型の環境基準値5以上を満たす結果となった。



⑥全窒素(T-N)

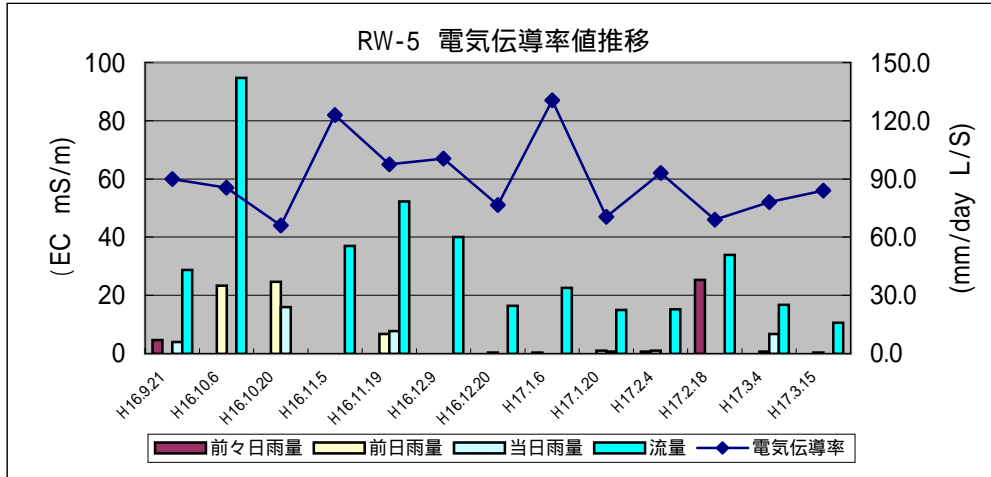
調査の結果2.4~5.5の範囲で推移していた。農業用水基準1mg/L以下を満たす結果とはならなかった。RW-5地点上流で流入する善商排水の影響であると推測できる。



4.5.3 RW-5 地点 その他監視項目評価

電気伝導率(EC)

調査の結果44～87の範囲で推移していた。農業用水基準30mS/m以下をいずれの場合も満たすことはできなかった。降雨・流量と電気伝導率(溶解性塩類)の関連はグラフに示す通りうかがえない。電気伝導率が高かった11月5日と1月6日の調査回においては、後に示すヘキサダイグラムのとおりカルシウム、硫酸の影響を受けている。



窒素形態

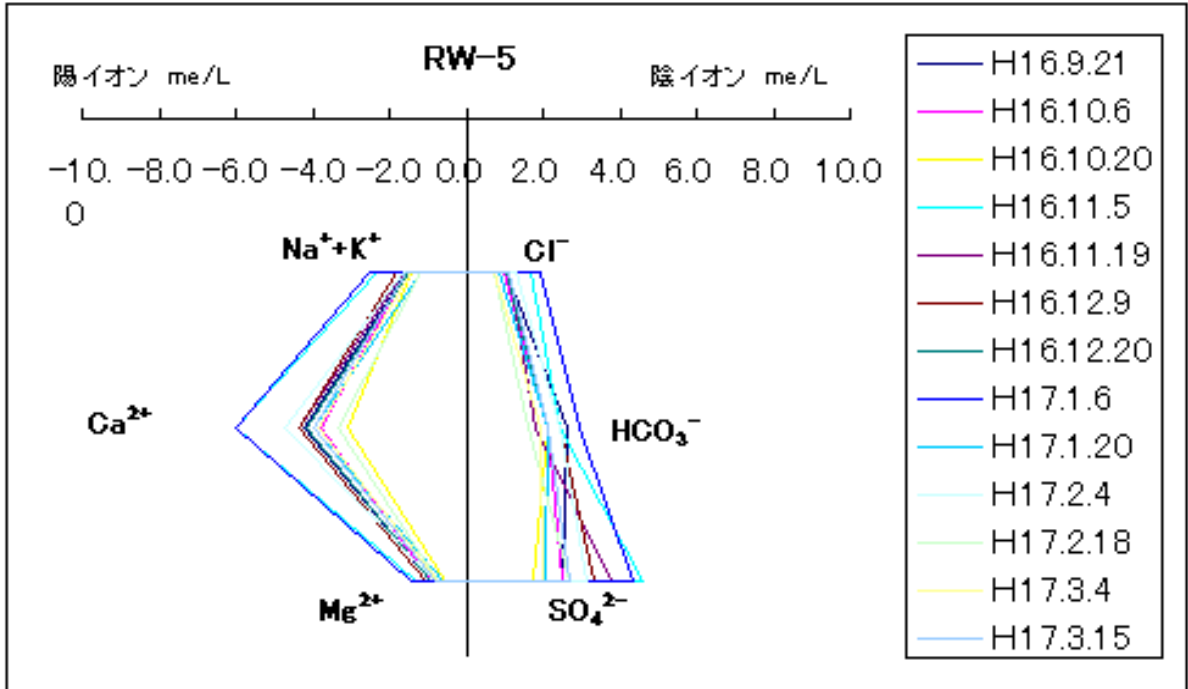
調査の結果、硝酸性窒素 全窒素値とならず、アンモニア性窒素等も検出されている測定回がある。

イオン分析の結果

1)ヘキサダイヤグラム

図に継続して測定したイオン成分のヘキサダイヤグラムを示す。

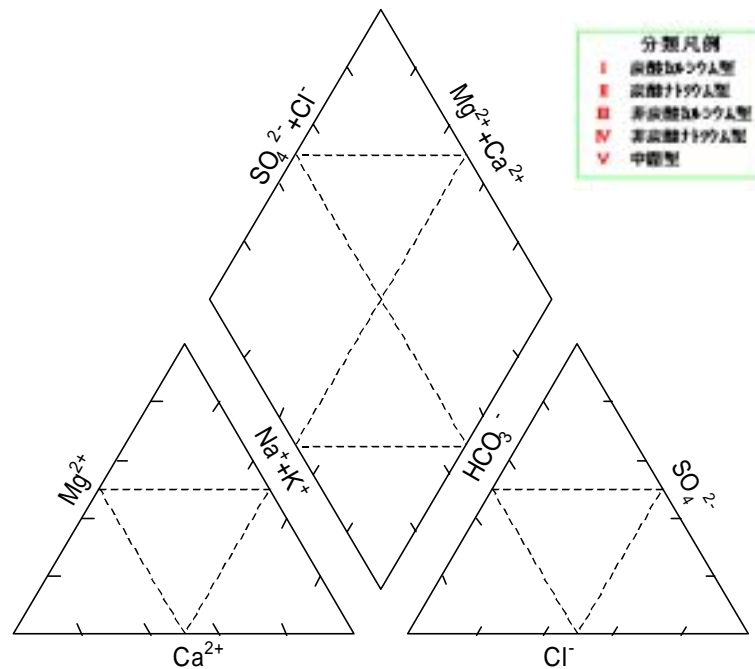
電気伝導率が高かった11月5日,1月6日の調査においてはカルシウム、硫酸の影響が大きいがわかる。原川本線で善商排水接続部上流RW-2,4と同様の傾向であることから、カルシウム、硫酸の影響は原川上流部からの影響も考えられる。



2)トリニアダイヤグラム

図に継続して測定したイオン成分のトリニアダイヤグラムを示す。

水質はほぼ中間型で推移している。



RW-5 トリニアダイヤグラム

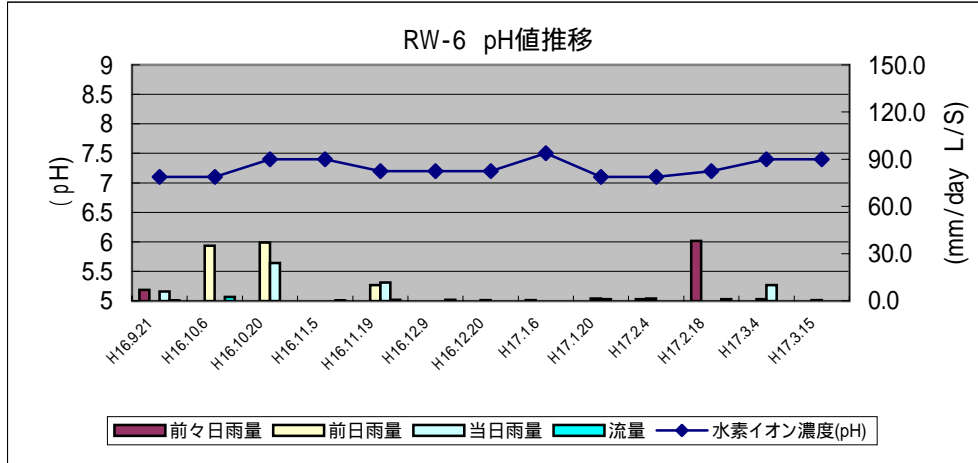
4.6.1 RW-6 地点 環境基準項目評価

調査の結果、表3.6河川水RW-6分析結果一覧表に示すとおり、測定を実施している鉛について、すべての調査回で環境基準値以下であった。

4.6.2 RW-6 地点 生活環境項目評価

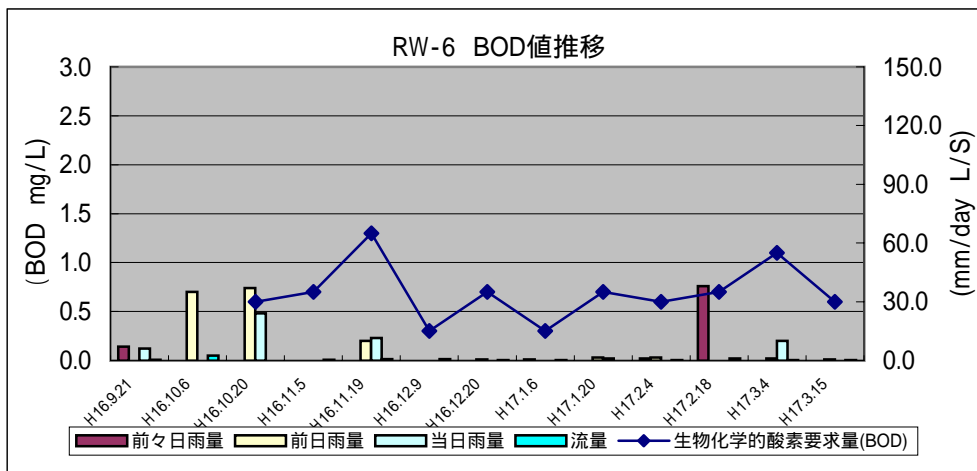
水素イオン濃度 (pH)

調査の結果7.1～7.5の範囲で推移していた。B類型の環境基準値6.5～8.5を満たす結果となった。



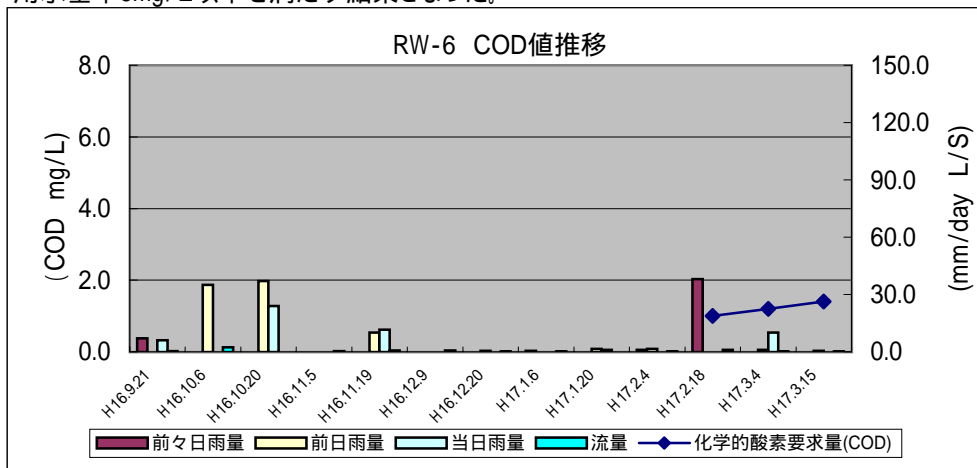
生物化学的酸素要求量 (BOD)

調査の結果、0.3～1.3の範囲で推移している。B類型の環境基準値3mg/L以下となった。



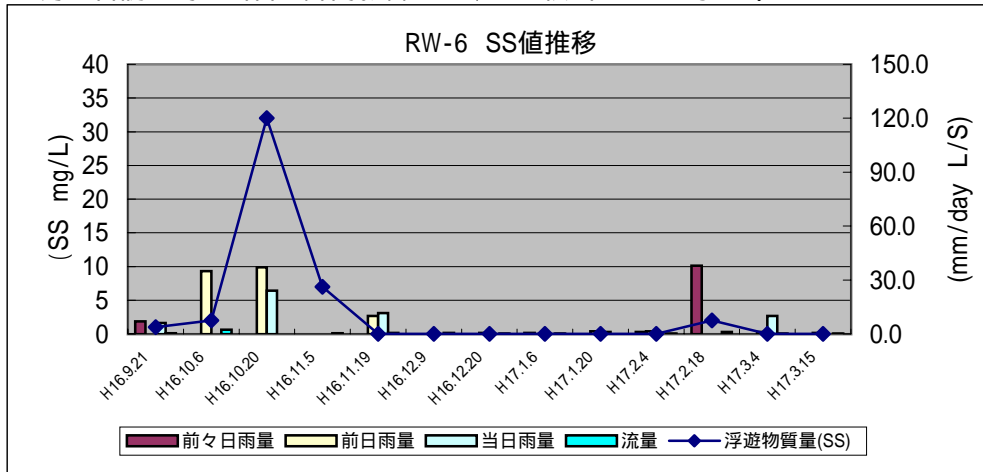
化学的酸素要求量 (COD)

調査の結果、平成17年2月18日より継続測定を実施している結果について、いずれの結果も農業用水基準6mg/L以下を満たす結果となった。



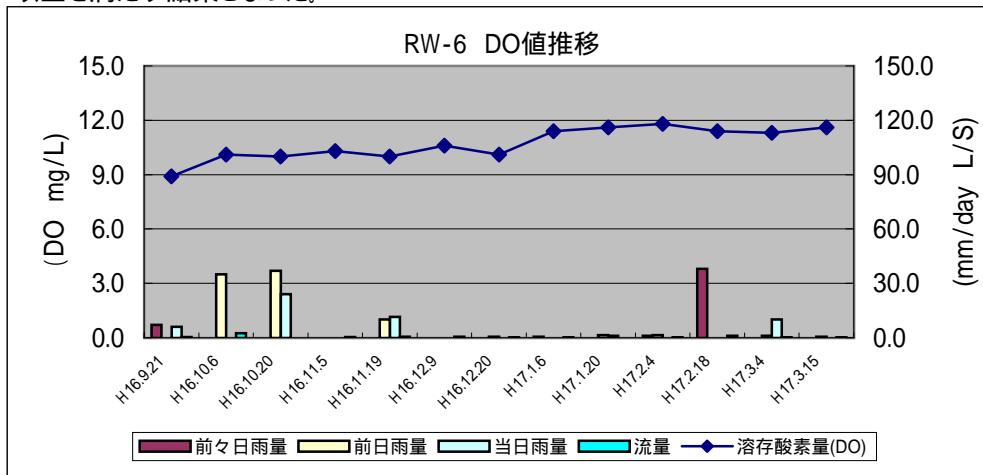
浮遊物質(SS)

調査の結果、10月20日調査時を除き、B類型の環境基準値25mg/L以下を満たす結果であった。
10月20日調査時は当日の降雨影響により、SSが検出されたと考える。



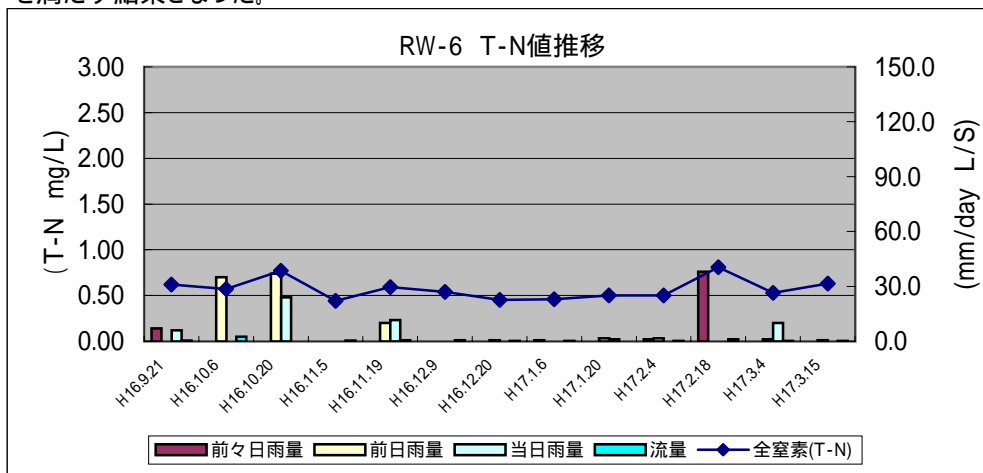
溶存酸素量(DO)

調査の結果8.9~11.8の範囲で推移していた。すべての調査回においてB類型の環境基準値5以上を満たす結果となった。



全窒素(T-N)

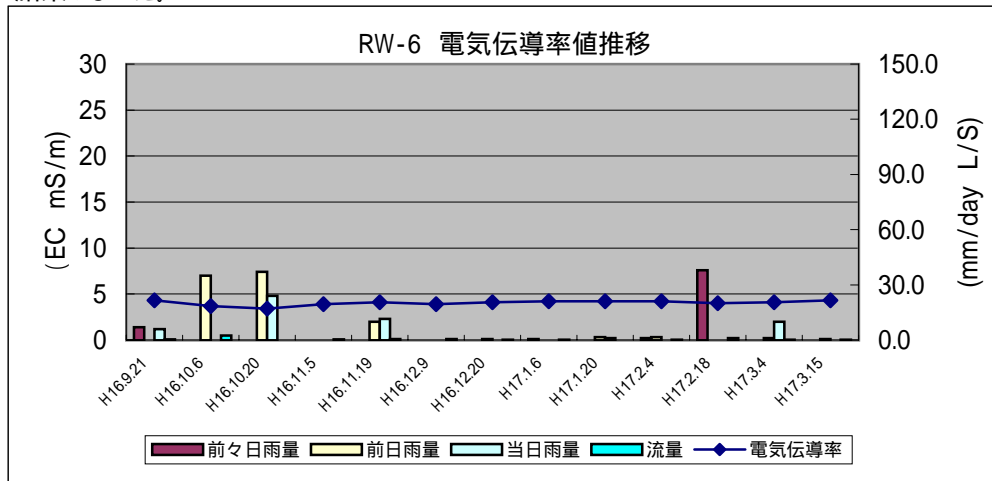
調査の結果0.44~0.81の範囲で推移していた。すべての調査回において農業用水基準1mg/L以下を満たす結果となった。



4.6.3 RW-6 地点 その他監視項目評価

電気伝導率(EC)

調査の結果3.4～4.3の範囲で推移していた。農業用水基準30mS/m以下をいずれの場合も満たす結果となった。



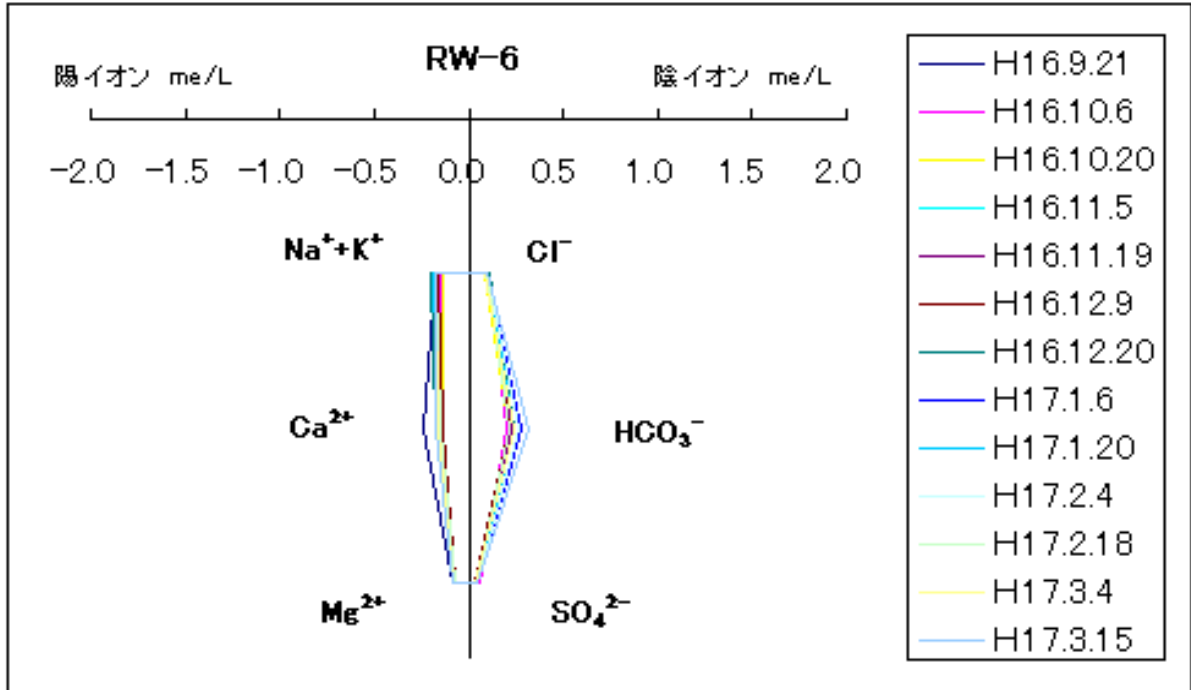
窒素形態

調査の結果、アンモニア性窒素が定量下限以下で推移している。硝酸性窒素の値がほぼ全窒素値となっている。

イオン分析の結果

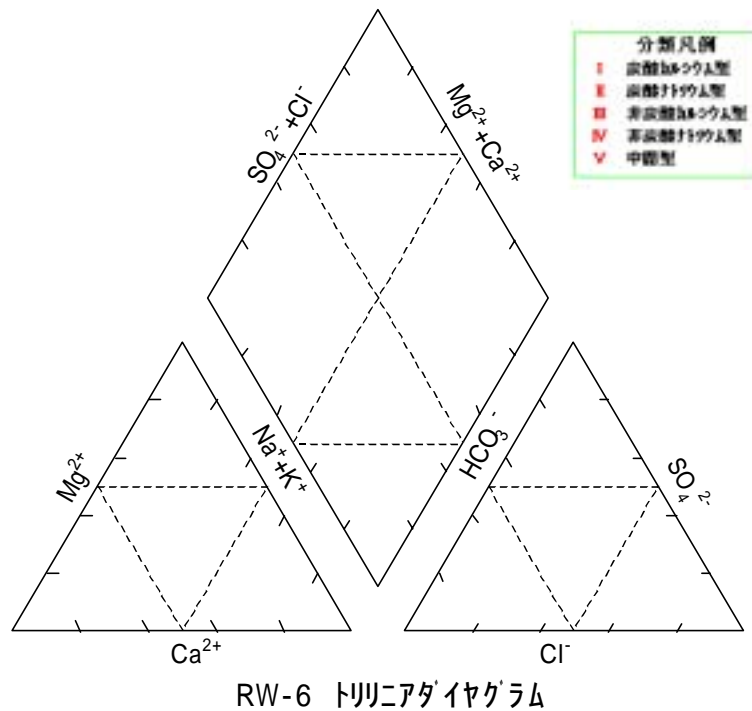
1)ヘキサダイヤグラム

図に継続して測定したイオン成分のヘキサダイヤグラムを示す。



2)トリニアダイヤグラム

図に継続して測定したイオン成分のトリニアダイヤグラムを示す。
水質は炭酸カルシウム型で推移している。



4.7 河川水全体総括評価

環境基準項目

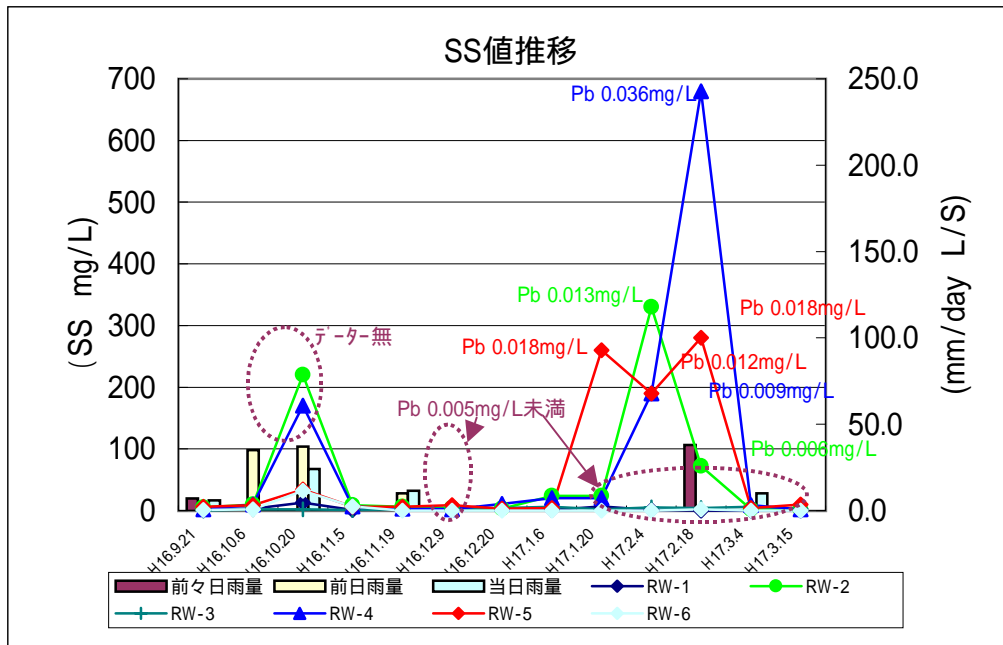
調査の結果、善商の上流・下流部のRW-4,5地点において12月9日実施した環境基準12項目については、基準値を満たす結果となった。
 継続調査を実施している鉛については、環境基準値0.01mg/Lを超過する場合があったが、SS成分が多く検出された場合に鉛が検出される関係から、SS由来によるものと考えられる。

検証の為、1月20日採取のRW-5サンプルを、ろ過しSSを除去した液(昭和46年環境庁告第59号付表8のSS測定を実施したそのろ過液)で鉛濃度を測定した結果は0.005mg/L未満であった。
 また、そのろ紙上に残った残渣(SS成分)の鉛濃度を測定した結果、52mg/Kgの鉛が検出された。

したがって、1月20日のRW-5については、 $260\text{mgSS/L} \times 52\text{ngPb/mgSS} = 0.014\text{mgPb/L}$ となり
 0.018mg/L中の0.014mg/Lは、SS成分由来の鉛といえる。

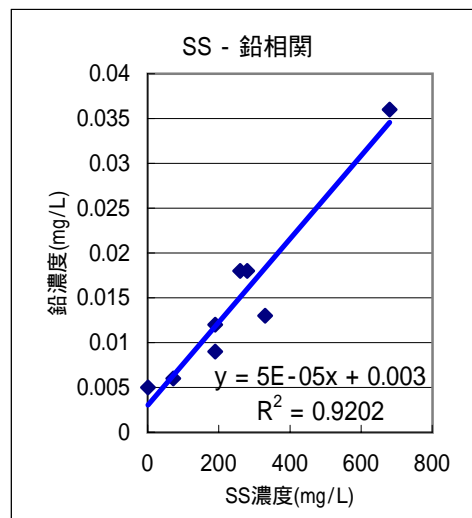
下に今回の河川水調査において得られた、SS濃度と鉛濃度についてのグラフを示す。
 グラフに示すようにSS濃度が高い場合に、鉛濃度検出がされている。またその鉛が検出された場合のSS濃度と鉛濃度の相関を調査すると、高い相関性があることが確認できる。

SS濃度は、原川本線で高濃度で検出されているが、同調査時期に原川の浚渫作業等を実施していることから、これによる濁流と考えられる。今後も継続観測が必要である。



鉛濃度が検出された場合のSS濃度

		サンプル 採取日	SS (mg/L)	Pb (mg/L)
河川水	RW-5	2005/1/20	260	0.018
	RW-2	2005/2/4	330	0.013
	RW-4	2005/2/4	190	0.009
	RW-5	2005/2/4	190	0.012
	RW-2	2005/2/18	72	0.006
	RW-4	2005/2/18	680	0.036
	RW-5	2005/2/18	280	0.018
	RW-6	2005/3/15	1	0.005



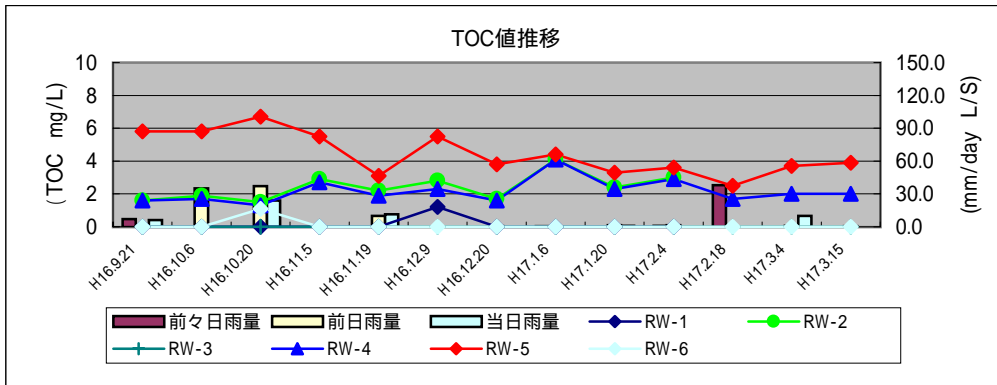
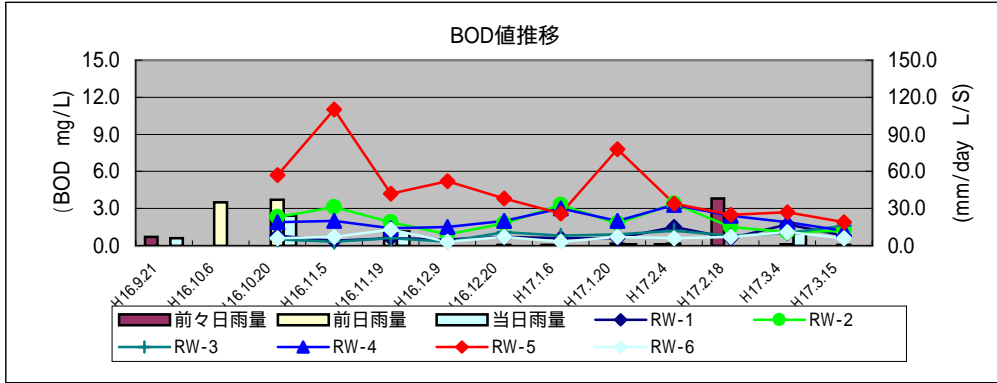
生活環境項目評価

水素イオン濃度 (pH)

調査の結果、pH値は6地点すべてにおいて、B類型の環境基準値6.5～8.5を満たす結果となった。

生物学的酸素要求量 (BOD)、化学的酸素要求量 (COD)、有機体炭素 (TOC)

調査の結果、BOD値はRW-1,3,6地点においてはB類型を満たす結果となっている。他の3地点については、BOD・TOC共にRW-2 RW-4 < RW-5の濃度関係がある。これはRW-4地点とRW-5地点間に、BOD・TOC濃度が高い善商排水D-1,D-2が流入していることに起因している。

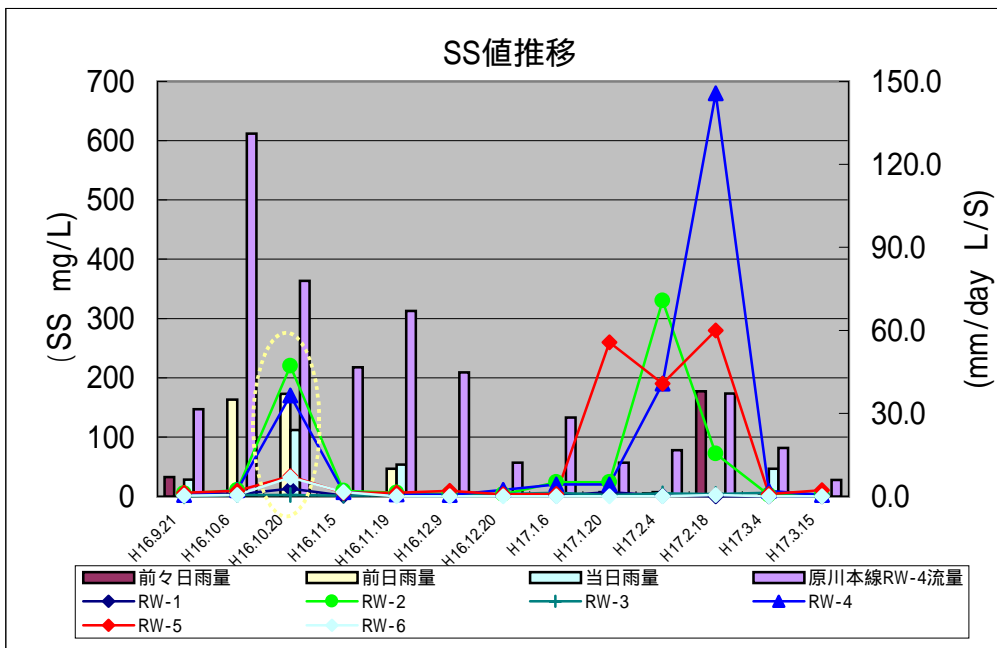


浮遊物質 (SS)

調査の結果、SS値は概ねB類型の25mg/L以下を満たしているが、明らかな濁水としてSS成分が高く検出される場合がある。

10月20日の調査では当日降雨量による全地点でのSS成分検出と考える。

1月20日、2月4日、18日の調査では、調査日付近に降雨もほとんど無く、また原川本線の流量が少ないにも係らずSS成分を多く検出している。同時期による上流部の原川の浚渫作業等が考えられる。

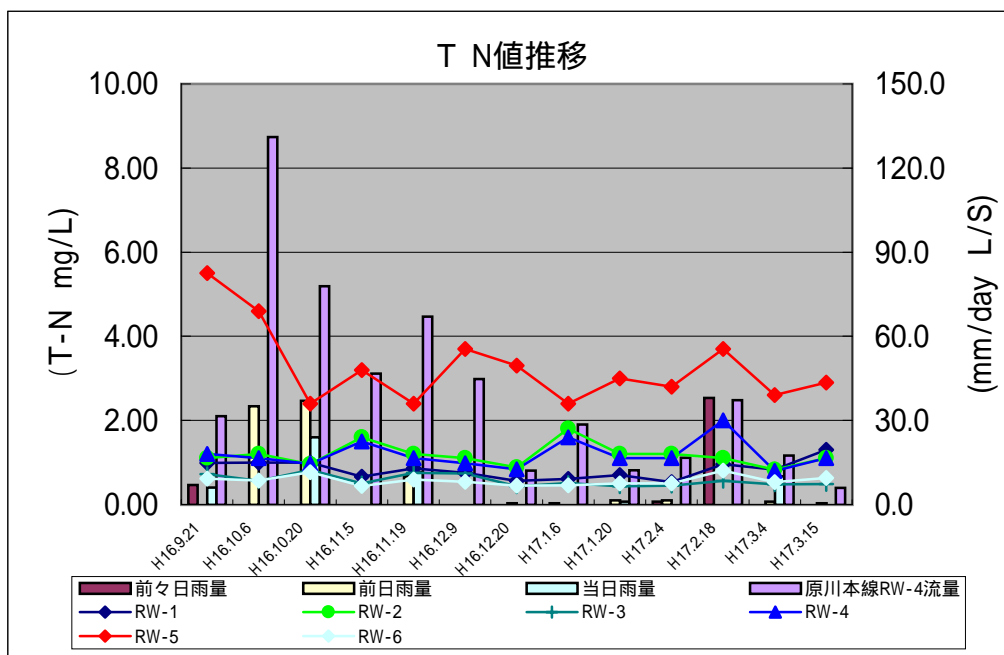


溶存酸素量 (DO)

調査の結果、DO値は6地点すべてにおいて、B類型の環境基準値5mg/L以上を満たす結果となった。

窒素

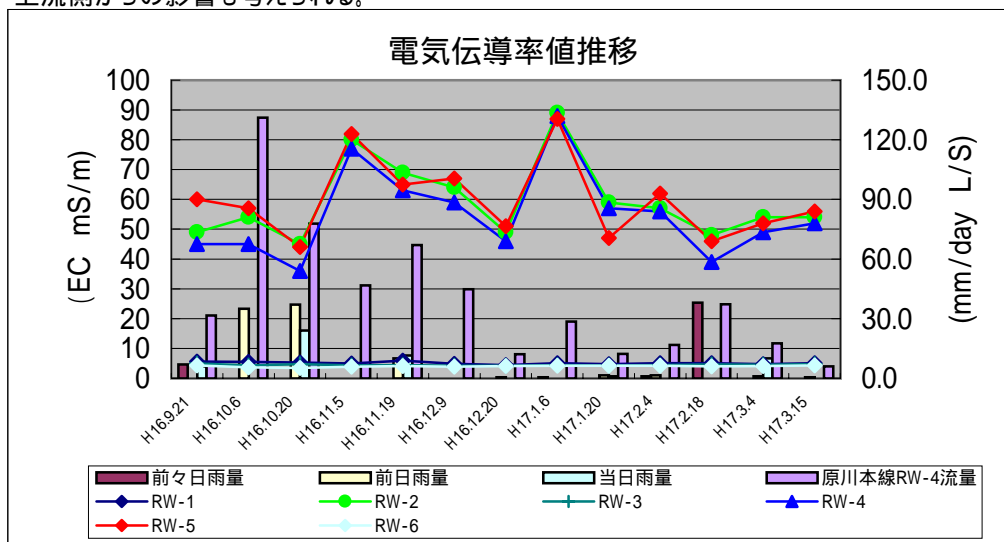
調査の結果、T-N値はRW-1,3,6地点においては概ね農業用水基準1mg/L以下を満たす結果となっている。他の3地点については、T-NはRW-2 RW-4 < RW-5の濃度関係にある。これはRW-4地点とRW-5地点間に、窒素濃度が高い善商排水D-1,D-2が流入していることが起因していると考えられる。



電気伝導率

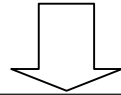
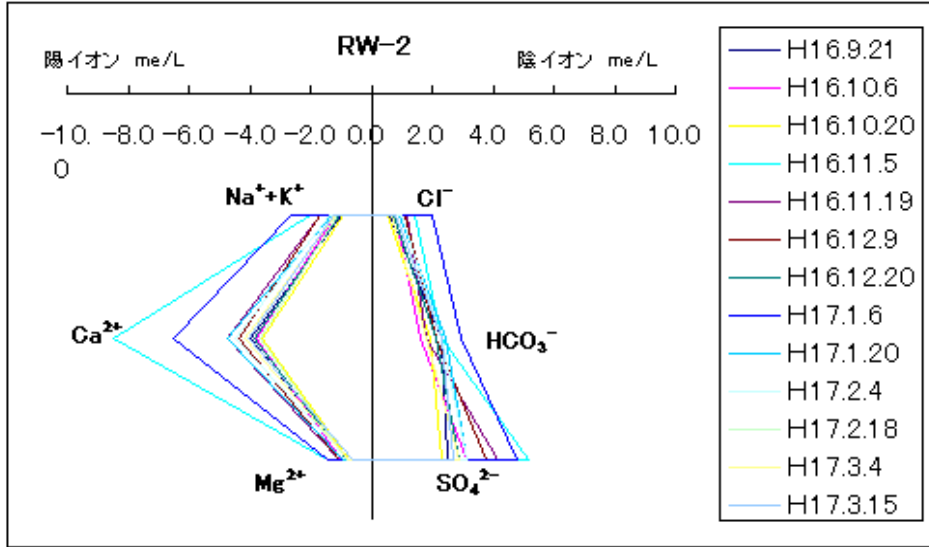
調査の結果、電気伝導率値はRW-1,3,6地点においては農業用水基準30mS/m以下を満たす結果となっている。

原川本線であるRW-2,4,5地点においては、既に善商上流部より電気伝導率が高い。これはさらに上流側からの影響も考えられる。

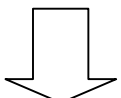
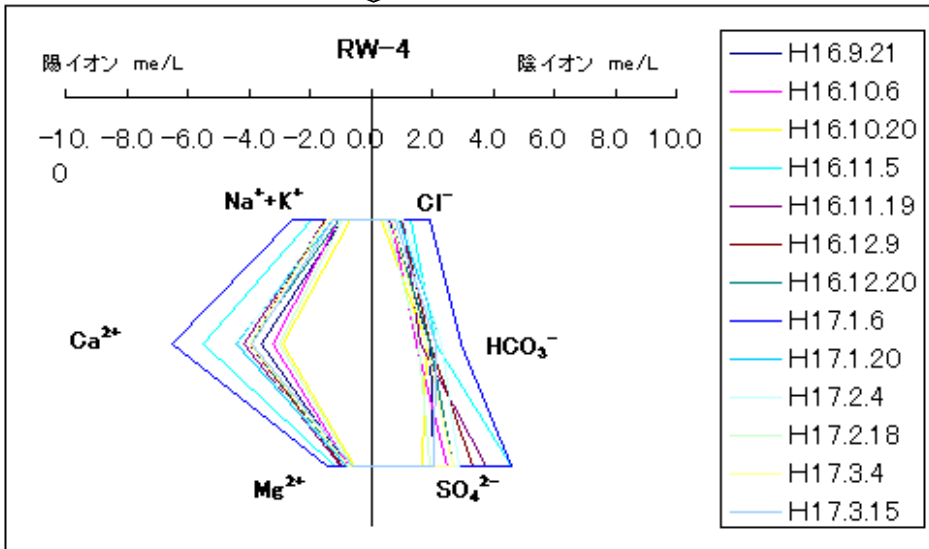


下記に原川本線のダイヤグラムを示す。

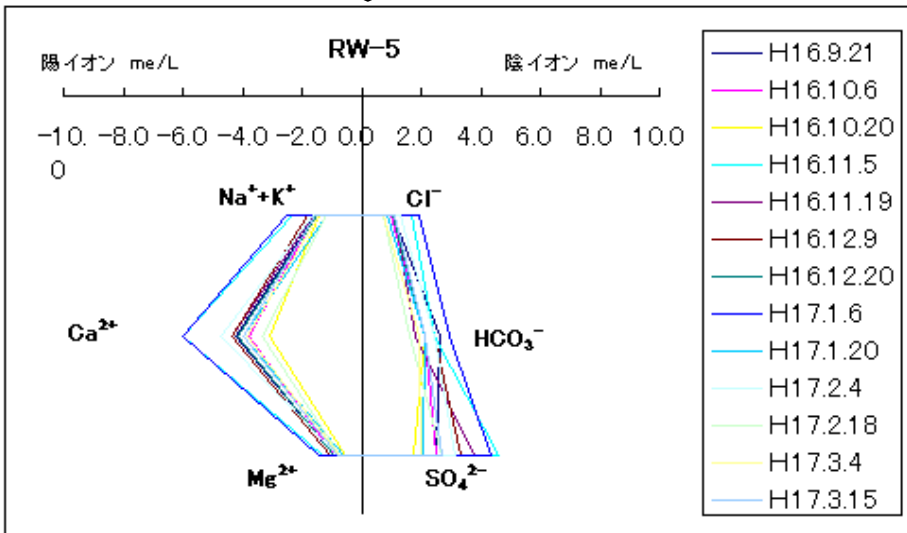
原川は、善商排水流入D-1,2の上流部RW-2より、カルシウム・硫酸イオン濃度が高いことが分かる。RW-2,4,5地点の電気伝導度は硫酸カルシウム由来であることが推測される。



RW-1,3流入

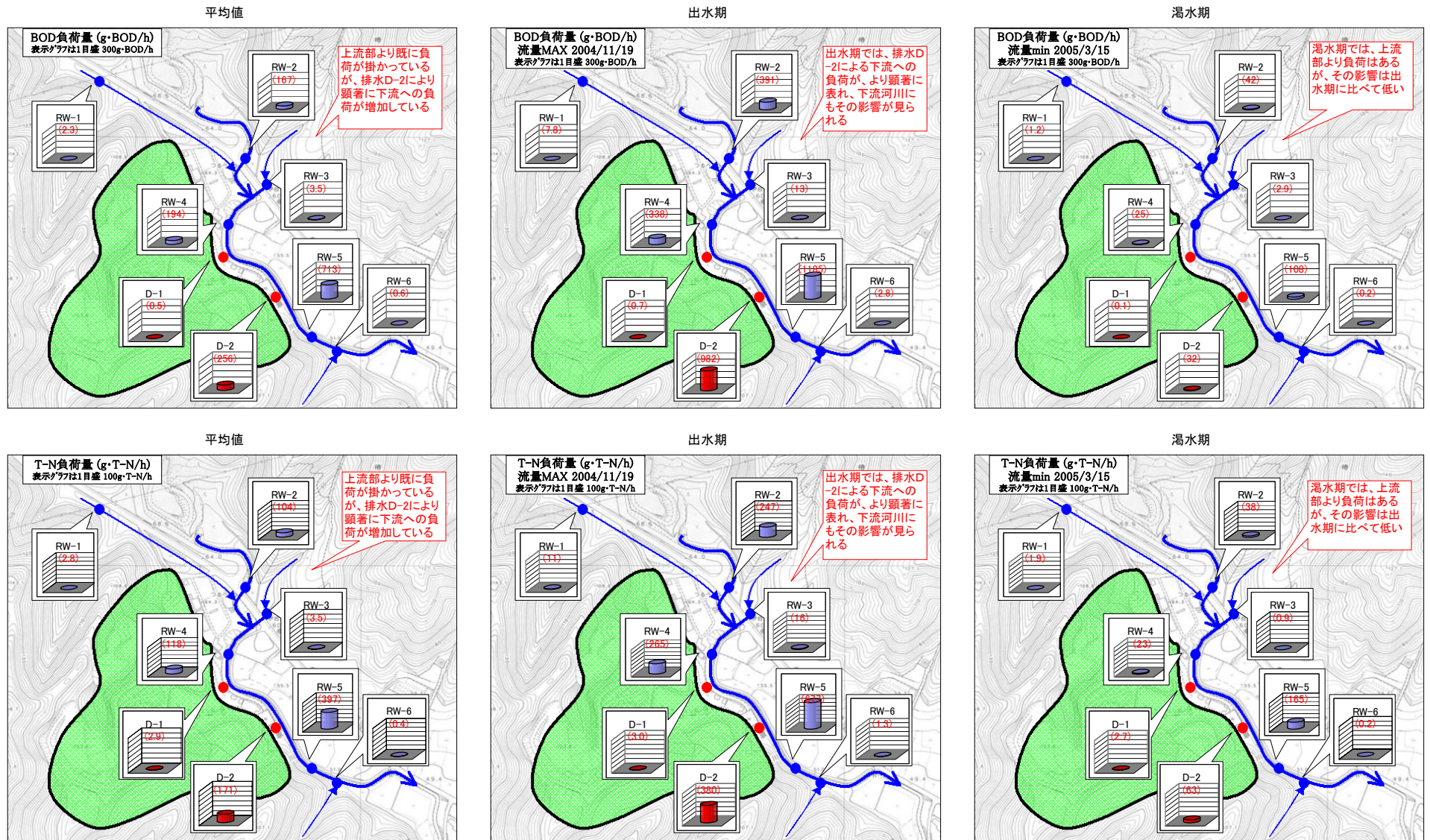


D-1,2流入

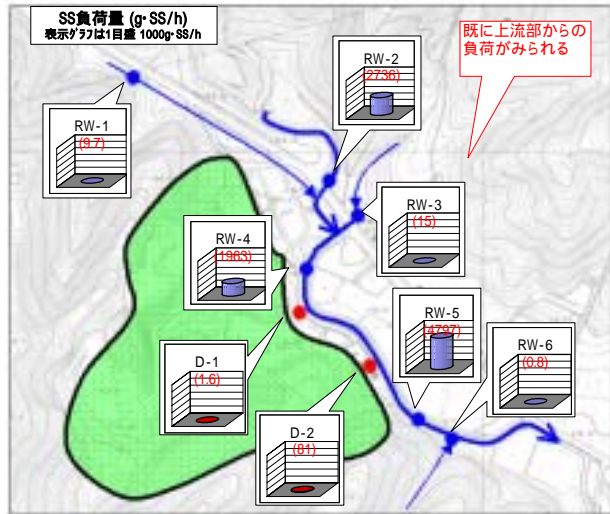


汚濁負荷量

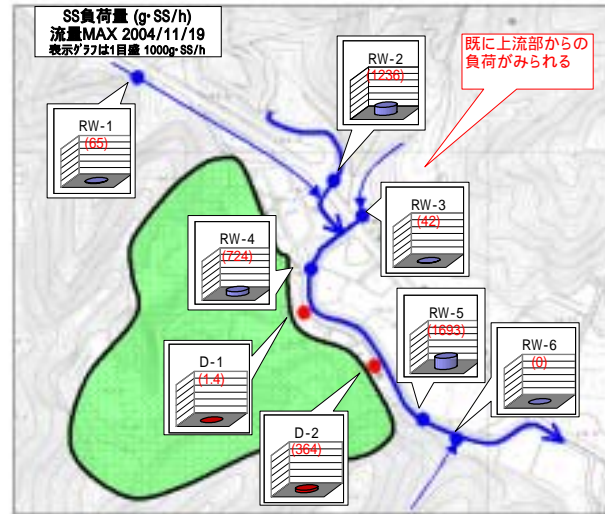
原川に与える汚濁負荷量について、下記のとおり表した。図は、平均値と出水期、渇水期でのデータにてその特徴を確認する。対象とした物質は、生物化学的酸素要求量(BOD)、全窒素(T-N)、浮遊物質(SS)、鉛(Pb)とする。降雨などにより排水量が増加する際は、負荷量が大きく増加している。



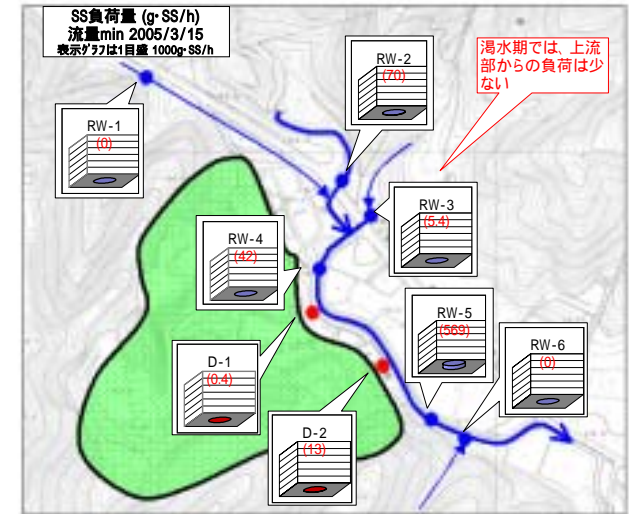
平均値



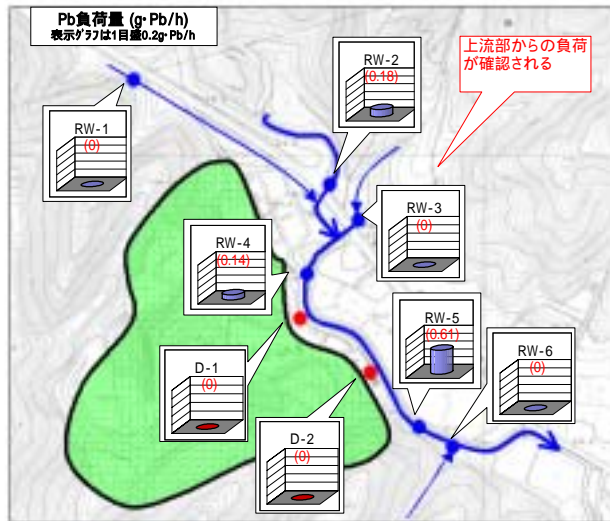
出水期



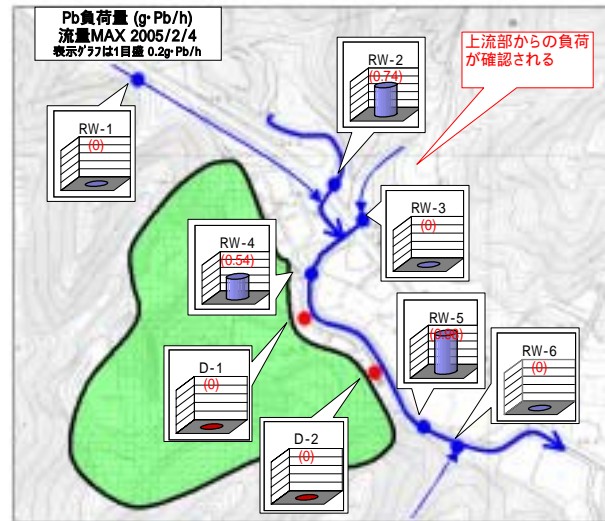
渇水期



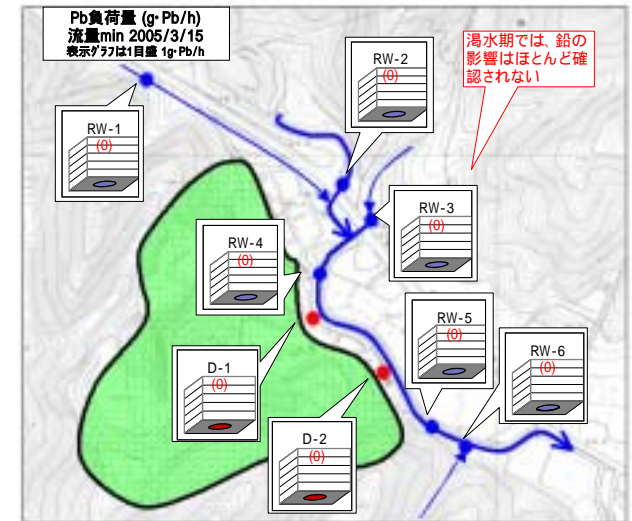
平均値



出水期



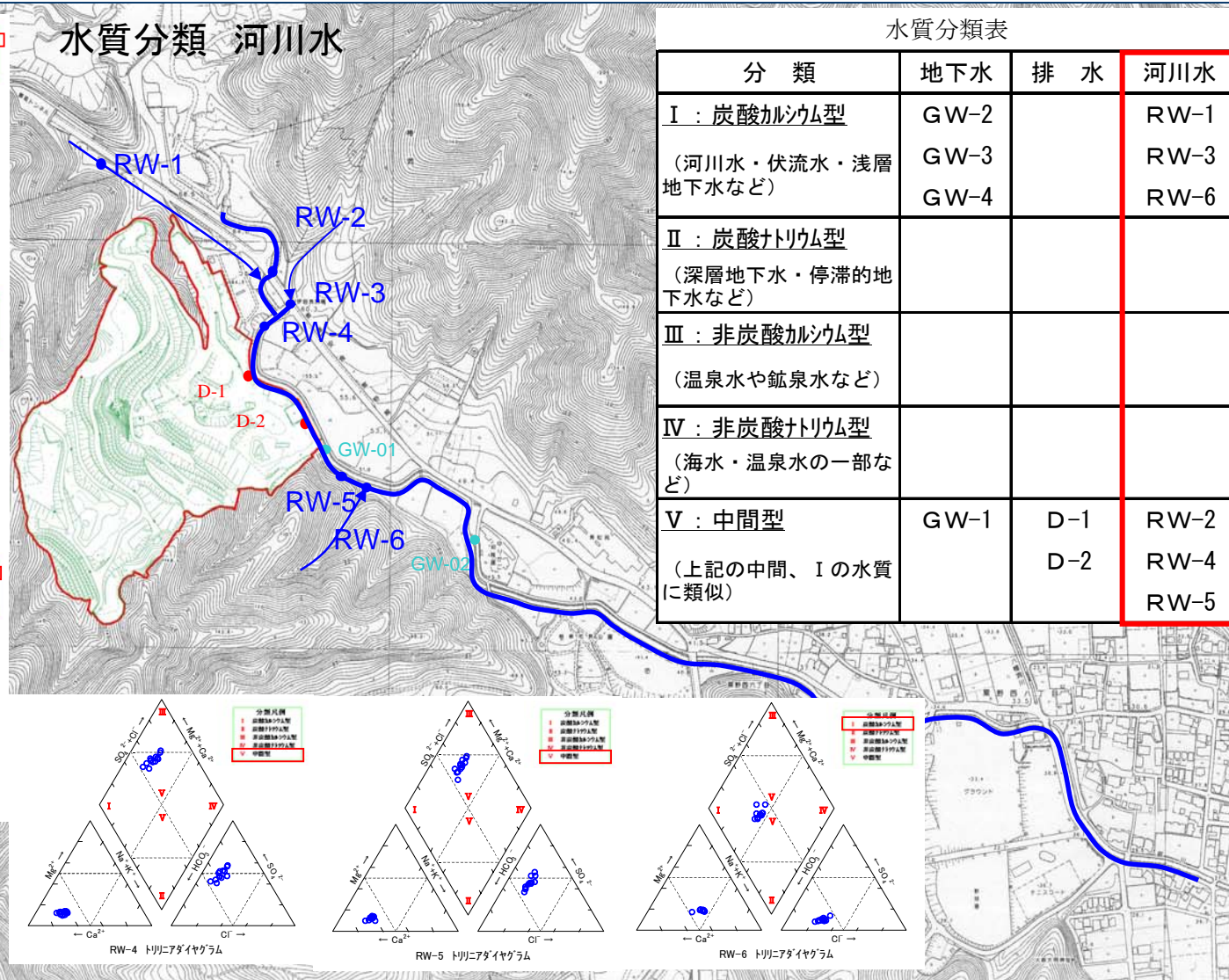
渇水期



水質分類 河川水

水質分類表

分類	地下水	排水	河川水
I：炭酸カルシウム型 (河川水・伏流水・浅層地下水など)	GW-2		RW-1
	GW-3		RW-3
	GW-4		RW-6
II：炭酸ナトリウム型 (深層地下水・停滞的地下水など)			
III：非炭酸カルシウム型 (温泉水や鉱泉水など)			
IV：非炭酸ナトリウム型 (海水・温泉水の一部など)			
V：中間型 (上記の中間、Iの水質に類似)	GW-1	D-1 D-2	RW-2 RW-4 RW-5



周辺データとの比較

測定値の比較参考値として、公共用水域のデータを添付する。

河川水 分析結果

測定地点		単位	H16.9.21	H16.10.6	H16.10.20	H16.11.5	H16.11.19	H16.12.9	H16.12.20	H17.1.6	H17.1.20	H17.2.4	H17.2.18	H17.3.4	H17.3.15	基準値	
RW-1	1	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)					-								1以下	
	2	水素イオン濃度(pH)	-	6.8	6.8	6.9	7.1	6.9	7.0	7.0	7.1	6.9	6.9	6.8	6.9	7.1	6.5~8.5
	3	浮遊物質量(SS)	(mg/L)	3	3	13	1	5	1	3	1	7	1	1未満	1未満	1未満	25以下
	4	電気伝導率	(mS/m)	5.6	5.5	5.3	4.9	5.9	4.8	4.4	5.0	4.7	5.0	5.1	4.7	5.1	
	5	水温	(℃)	20.5	18.5	16.5	12.7	14.0	11.3	10.8	5.7	5.1	4.5	7.7	8.0	6.5	
RW-2	1	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)					-								1以下	
	2	水素イオン濃度(pH)	-	7.6	7.6	7.7	7.7	7.3	7.7	7.5	7.8	7.6	7.9	7.6	8.0	7.9	6.5~8.5
	3	浮遊物質量(SS)	(mg/L)	5	10	220	9	6	4	3	24	24	330	72	2	2	25以下
	4	電気伝導率	(mS/m)	49	54	45	80	69	64	49	89	59	57	48	54	54	
	5	水温	(℃)	19.6	20.0	17.8	17.0	16.0	14.4	15.0	10.3	11.0	9.5	11.5	11.5	11.0	
RW-3	1	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)					-								1以下	
	2	水素イオン濃度(pH)	-	7.1	7.2	7.3	7.3	7.3	7.3	7.4	7.5	7.2	7.2	7.3	7.4	7.4	6.5~8.5
	3	浮遊物質量(SS)	(mg/L)	1未満	2	2	1	2	3	4	6	2	5	4	6	3	25以下
	4	電気伝導率	(mS/m)	4.9	4.3	4.7	4.3	4.4	4.2	4.2	4.4	4.3	4.4	4.6	4.5	4.7	
	5	水温	(℃)	20.5	18.5	16.0	14.1	13.2	11.5	11.5	8.0	6.5	5.5	6.8	7.0	7.0	
RW-4	1	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)					0.073								1以下	
	2	水素イオン濃度(pH)	-	7.6	7.7	8.0	7.7	7.6	7.7	7.6	7.8	7.6	7.8	7.7	7.9	8.0	6.5~8.5
	3	浮遊物質量(SS)	(mg/L)	2	10	170	7	3	2	11	20	20	190	680	9	2	25以下
	4	電気伝導率	(mS/m)	45	45	36	77	63	59	46	88	57	56	39	49	52	
	5	水温	(℃)	19.7	19.5	17.5	17.2	16.0	13.8	14.6	9.7	9.7	9.5	10.3	11.0	10.8	
RW-5	1	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)					0.091								1以下	
	2	水素イオン濃度(pH)	-	7.7	7.7	7.9	7.9	7.7	7.8	7.6	7.9	8.1	7.9	7.7	7.6	7.7	6.5~8.5
	3	浮遊物質量(SS)	(mg/L)	6	9	34	6	6	9	3	4	260	190	280	4	10	25以下
	4	電気伝導率	(mS/m)	60	57	44	82	65	67	51	87	47	62	46	52	56	
	5	水温	(℃)	20.5	19.5	18.0	17.0	16.0	13.1	14.8	10.6	8.5	9.5	10.5	10.9	10.5	
RW-6	1	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)					-								1以下	
	2	水素イオン濃度(pH)	-	7.1	7.1	7.4	7.4	7.2	7.2	7.2	7.5	7.1	7.1	7.2	7.4	7.4	6.5~8.5
	3	浮遊物質量(SS)	(mg/L)	1	2	32	7	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	2	1未満	1未満	25以下
	4	電気伝導率	(mS/m)	4.3	3.7	3.4	3.9	4.1	3.9	4.1	4.2	4.2	4.2	4.0	4.1	4.3	
	5	水温	(℃)	20.5	17.5	16.0	13.5	13.5	11.0	12.0	7.5	6.0	5.3	9.0	8.5	7.5	

■河川水 市内水質検査比較対象 採取日 H16.5.19

測定地点		単位	長良川 (長良橋)	鳥羽川 (正城橋)
1	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	0.16	0.64
2	水素イオン濃度(pH)	-	7.9	6.7
3	浮遊物質量(SS)	(mg/L)	3	8
4	電気伝導率	(mS/m)	6.61	10.8
5	水温	(℃)	18.0	17.5

公共用水域(水質)試料採取状況

調査地点名	採取時間	採取位置	水深 m	色	臭気
長良川	13:30 ~ 13:50	上層	0.92	薄茶	無
鳥羽川	14:43 ~ 15:07	上層	0.8	薄茶	微草臭